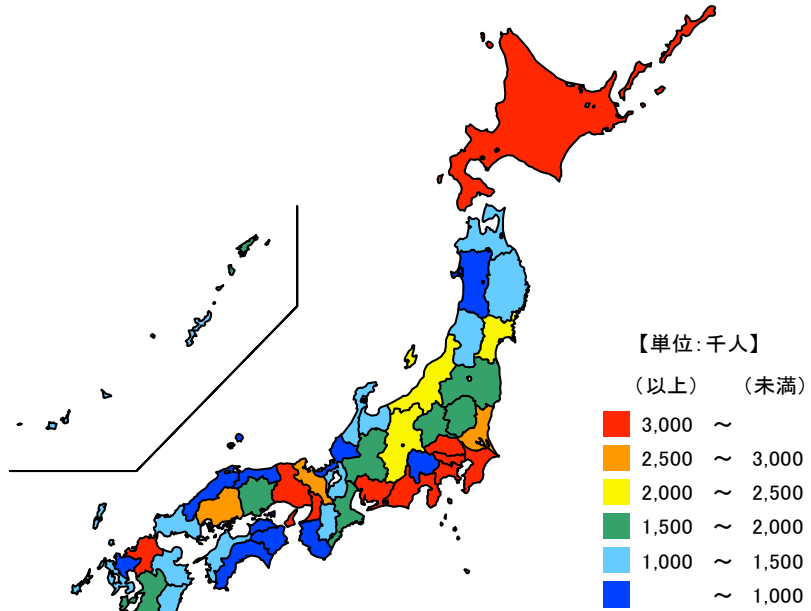


## ● 総人口

令和3年10月1日

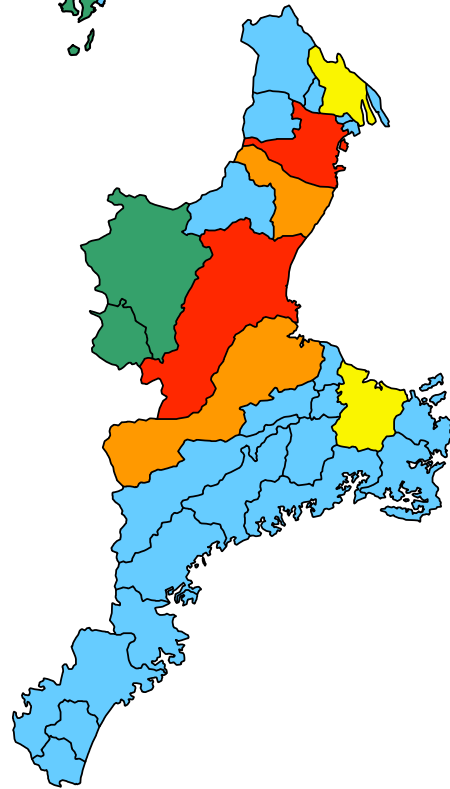
単位：千人

都道府県	値	順位
全 国	125,502	
東京都	14,010	1
神奈川県	9,236	2
大阪府	8,806	3
愛知県	7,517	4
埼玉県	7,340	5
三重県	1,756	22
福井県	760	43
徳島県	712	44
高知県	684	45
島根県	665	46
鳥取県	549	47



単位：人

市 町	値	順位
四日市市	303,818	1
津 市	272,753	2
鈴 鹿 市	194,197	3
松 阪 市	157,850	4
桑 名 市	137,708	5
伊 勢 市	121,656	6
伊 賀 市	87,369	7
名 張 市	75,669	8
亀 山 市	49,689	9
志 摩 市	45,056	10
いなべ市	44,623	11
菰 野 町	40,482	12
東 員 町	25,762	13
明 和 町	22,361	14
鳥 羽 市	17,187	15
尾 鷲 市	15,852	16
熊 野 市	15,674	17
川 越 町	15,310	18
玉 城 町	14,969	19
紀 北 町	14,196	20
多 気 町	13,828	21
朝 日 町	11,104	22
南伊勢町	10,594	23
紀 宝 町	10,168	24
大 台 町	8,422	25
御 浜 町	7,949	26
度 会 町	7,707	27
大 紀 町	7,546	28
木 曽 岬 町	5,916	29
三 重 県	1,755,415	



総務省「人口推計」による令和3年10月1日現在の三重県の総人口は約176万人で、全国順位は22位となっています。  
 県内では、四日市市、津市、鈴鹿市の順に多く、10万人以上の上位6市で県全体の約68%を占めています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」  
 三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【備考】

総務省「人口推計」と県「推計人口」では、推計方法等が異なるため推計値に若干の乖離が生じる。

● 人口密度(面積1km<sup>2</sup>当たり)

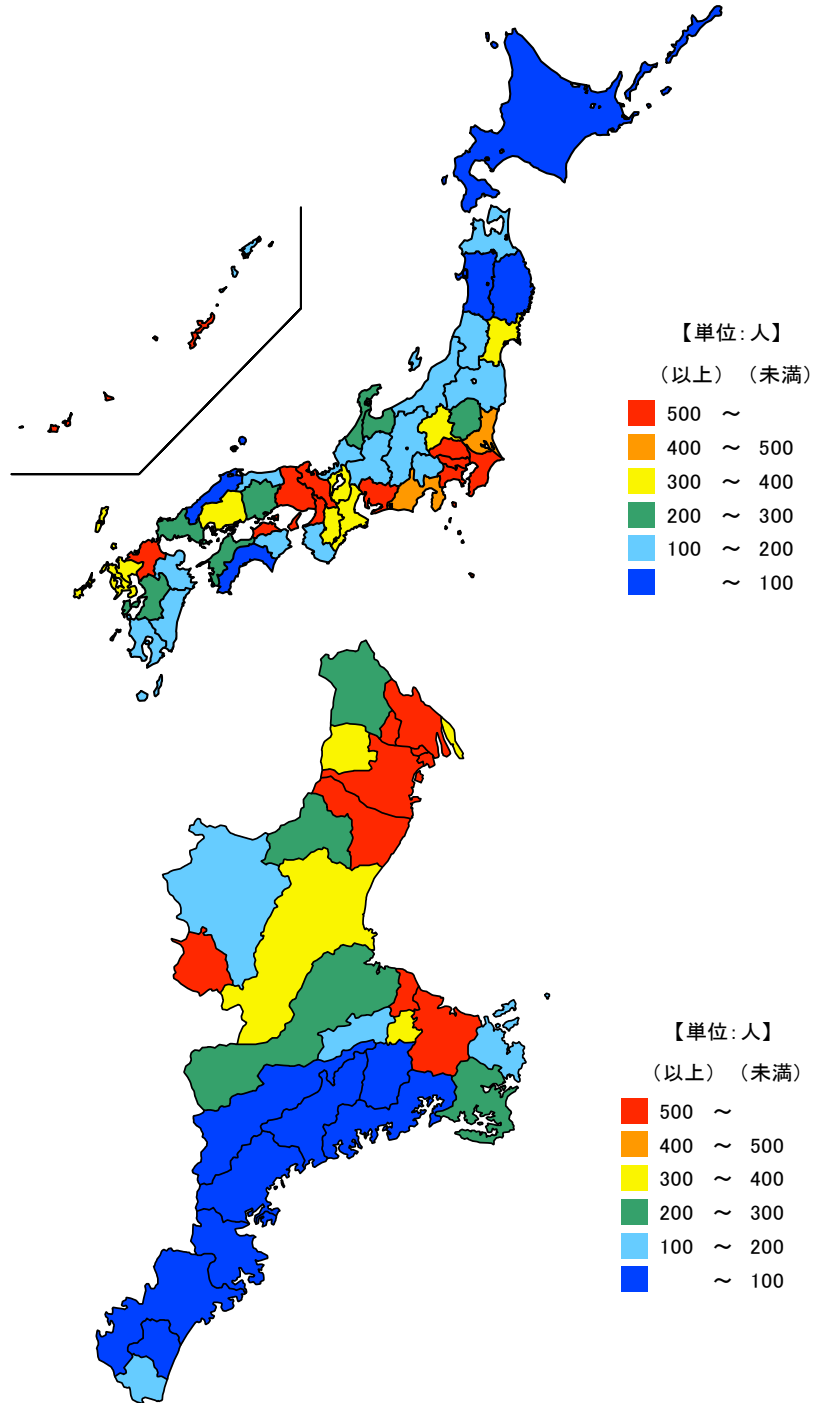
令和3年10月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	336.5	
東京都	6,385.5	1
大阪府	4,621.7	2
神奈川県	3,822.7	3
埼玉県	1,932.7	4
愛知県	1,453.1	5
三重県	304.1	20
島根県	99.1	43
高知県	96.3	44
秋田県	81.2	45
岩手県	78.3	46
北海道	66.1	47

単位：人

市 町	値	順位
朝日町	1,853.8	1
川越町	1,755.7	2
四日市市	1,471.3	3
東員町	1,135.9	4
桑名市	1,007.7	5
鈴鹿市	998.6	6
伊勢市	583.8	7
名張市	583.1	8
明和町	544.6	9
津市	383.5	10
菰野町	378.3	11
木曽岬町	375.9	12
玉城町	365.9	13
龜山市	260.1	14
松阪市	253.1	15
志摩市	251.8	16
いなべ市	203.0	17
鳥羽市	160.1	18
伊賀市	156.5	19
多気町	134.2	20
紀宝町	127.7	21
御浜町	90.2	22
尾鷲市	82.3	23
度会町	57.1	24
紀北町	55.3	25
南伊勢町	43.8	26
熊野市	42.0	27
大紀町	32.3	28
大台町	23.2	29



令和3年10月1日現在の三重県の人口密度は304.1人、全国順位は20位となっています。

県内では、朝日町、川越町、四日市市の順に高く、5市町が1,000人を超えています。一方、大台町、大紀町、熊野市等が低くなっています。

## 【資料出所】

国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】 総人口÷面積

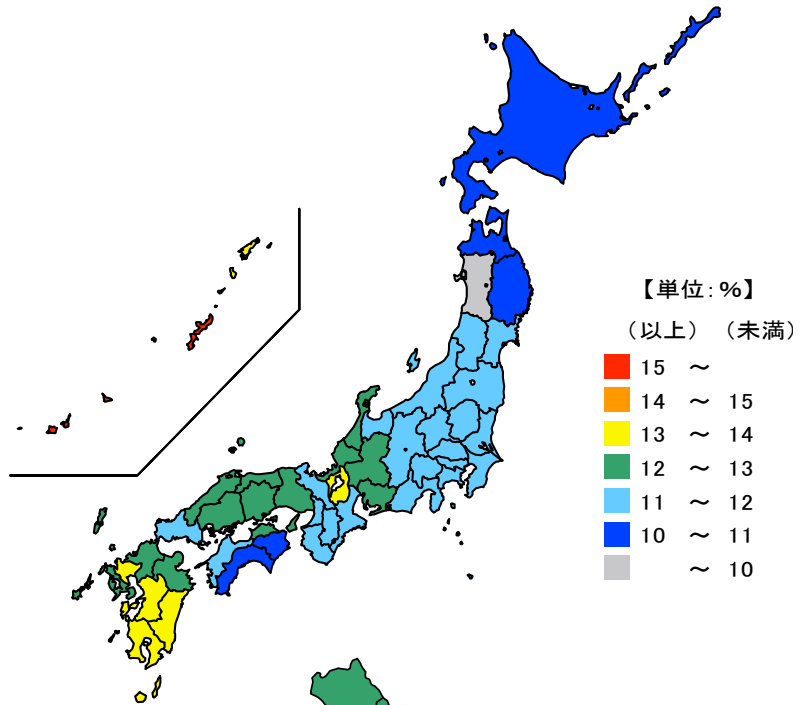
【備考】 境界未定となっている地域がある場合の都県及び市町の面積は参考値を使用

## ● 年少人口(15歳未満人口)割合

令和3年10月1日

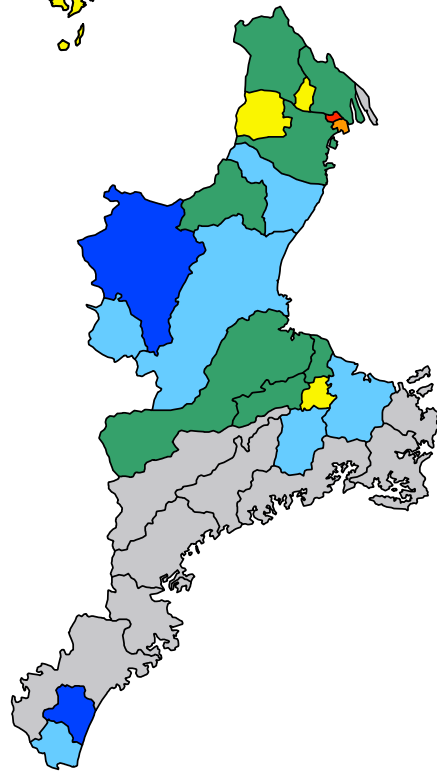
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	11.8	
沖 縄 県	16.5	1
滋 賀 県	13.4	2
佐 賀 県	13.3	3
熊 本 県	13.1	4
宮 崎 県	13.0	5
三 重 県	11.9	20
岩 手 県	10.8	42
徳 島 県	10.8	42
高 知 県	10.8	42
北 海 道	10.5	45
青 森 県	10.4	46
秋 田 県	9.5	47



単位：％

市 町	値	順位
朝 日 町	18.0	1
川 越 町	14.3	2
玉 城 町	13.8	3
東 員 町	13.7	4
菰 野 町	13.6	5
明 和 町	12.9	6
桑 名 市	12.7	7
亀 山 市	12.5	8
多 気 町	12.4	9
四 日 市 市	12.2	10
松 阪 市	12.1	11
い な べ 市	12.1	12
津 市	11.9	13
名 張 市	11.8	14
鈴 鹿 市	11.5	15
伊 勢 市	11.5	16
紀 宝 町	11.1	17
度 会 町	11.0	18
伊 賀 市	10.6	19
御 浜 町	10.3	20
熊 野 市	9.3	21
大 台 町	9.0	22
鳥 羽 市	8.7	23
木 曽 岬 町	8.7	24
志 摩 市	8.5	25
尾 鷲 市	8.4	26
紀 北 町	7.7	27
大 紀 町	7.0	28
南 伊 勢 町	5.7	29



令和3年10月1日現在の三重県の年少人口割合は11.9%で、  
全国順位は20位となっています。

県内では、朝日町、川越町、玉城町の順に高く、南伊勢町、大紀町、紀北町等で低くなっています。

【資料出所】 全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 三重県市町：15歳未満人口÷総人口×100

【備考】

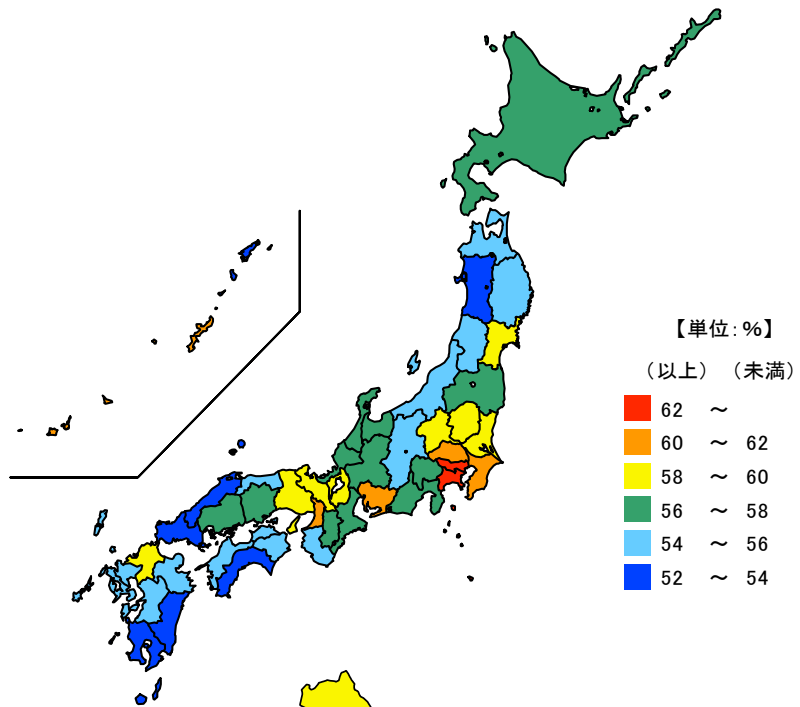
「総人口」には、都道府県別、三重県市町別とも「年齢不詳者数」を含む。「15歳未満人口」は、都道府県別では「年齢不詳者数」を案分した数を含めているが、三重県市町別では含めていない。

## ● 生産年齢人口(15~64歳人口)割合

令和3年10月1日

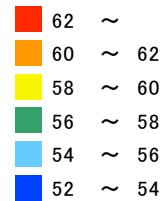
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	59.4	
東京都	66.1	1
神奈川県	62.7	2
愛知県	61.6	3
埼玉県	61.0	4
大阪府	60.7	5
三重県	57.8	17
宮崎県	53.8	43
山口県	53.6	44
島根県	53.4	45
高知県	53.4	45
秋田県	52.4	47



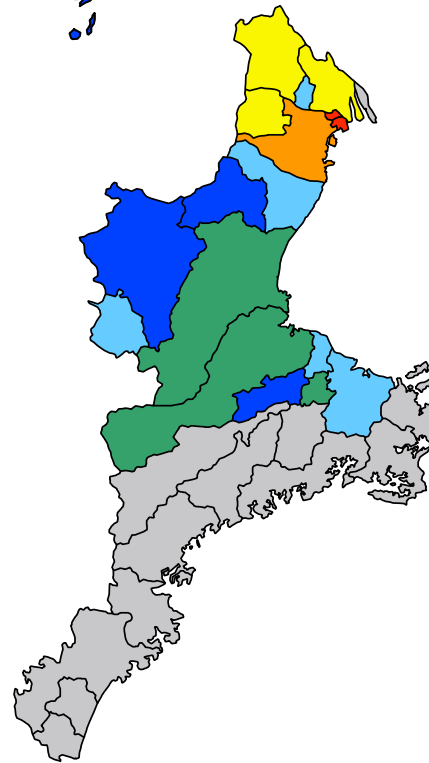
【単位：％】

(以上) (未満)



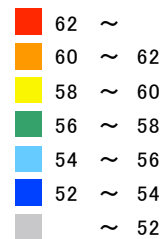
単位：％

市 町	値	順位
川越町	66.6	1
朝日町	62.7	2
四日市市	60.5	3
いなべ市	58.7	4
菰野町	58.7	5
桑名市	58.6	6
津市	56.9	7
松阪市	56.6	8
玉城町	56.4	9
鈴鹿市	55.3	10
伊勢市	55.1	11
明和町	55.0	12
東員町	54.5	13
名張市	54.2	14
伊賀市	53.6	15
亀山市	52.8	16
多気町	52.3	17
度会町	51.9	18
木曾岬町	51.4	19
紀宝町	50.7	20
鳥羽市	50.3	21
志摩市	48.8	22
御浜町	48.2	23
大台町	47.3	24
紀北町	45.3	25
熊野市	45.2	26
尾鷲市	44.6	27
大紀町	41.9	28
南伊勢町	40.1	29



【単位：％】

(以上) (未満)



令和3年10月1日現在の三重県の生産年齢人口割合は57.8%で、全国順位は17位となっています。

県内では、川越町、朝日町、四日市市の順に高く、県南部地域は全般的に低くなっています。

【資料出所】 全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 三重県市町：15～64歳人口÷総人口×100

【備考】

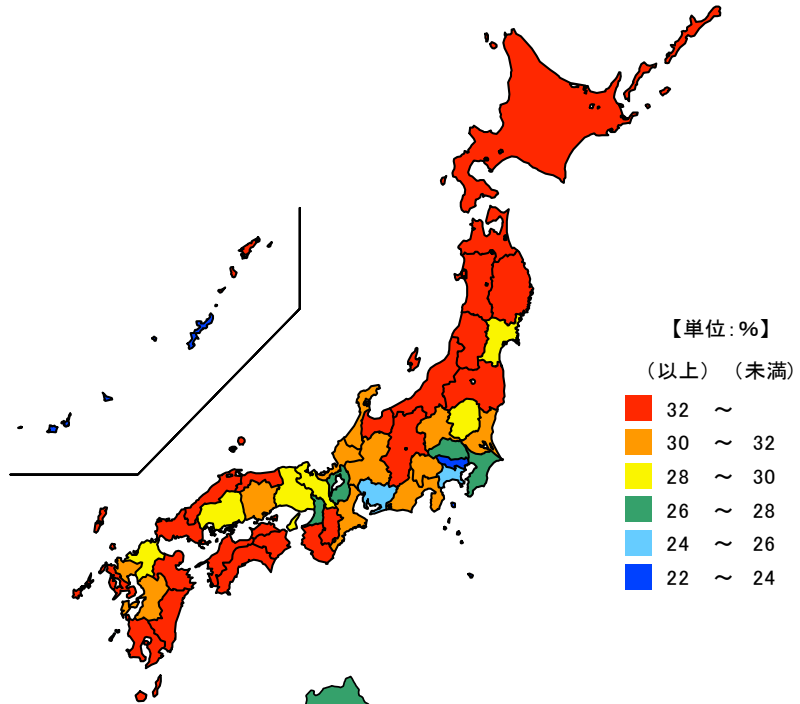
「総人口」には、都道府県別、三重県市町別とも「年齢不詳者数」を含む。「15～64歳人口」は、都道府県別では「年齢不詳者数」を案分した数を含めているが、三重県市町別では含めていない。

## ● 老年人口(65歳以上人口)割合

令和3年10月1日

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	28.9	
秋 田 県	38.1	1
高 知 県	35.9	2
山 口 県	35.0	3
徳 島 県	34.7	4
島 根 県	34.5	5
三 重 県	30.3	31
滋 賀 県	26.6	43
神 奈 川 県	25.7	44
愛 知 県	25.5	45
沖 縄 県	23.1	46
東 京 都	22.9	47



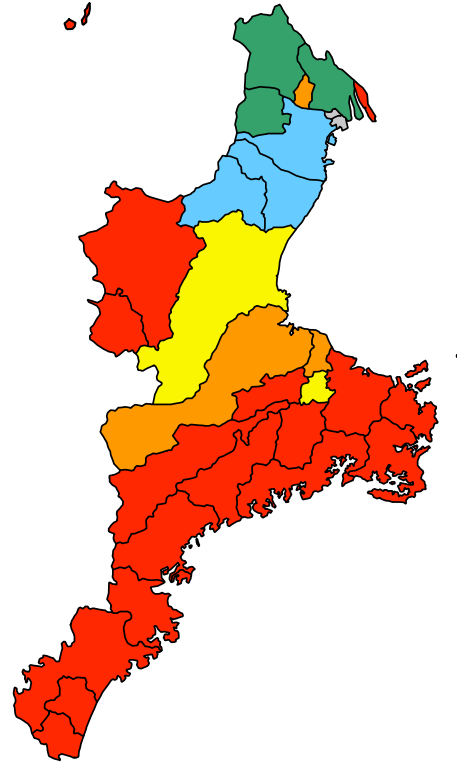
【単位：％】

(以上) (未満)



単位：％

市 町	値	順位
南伊勢町	53.9	1
大 紀 町	51.0	2
紀 北 町	46.6	3
熊 野 市	45.1	4
尾 鷲 市	44.4	5
大 台 町	43.5	6
志 摩 市	41.6	7
御 浜 町	41.5	8
鳥 羽 市	40.1	9
紀 宝 町	37.9	10
度 会 町	36.9	11
多 気 町	34.6	12
木 曽 岬 町	33.9	13
名 張 市	33.2	14
伊 賀 市	33.1	15
伊 勢 市	32.3	16
明 和 町	31.7	17
東 員 町	31.7	18
松 阪 市	30.3	19
津 市	29.7	20
玉 城 町	28.9	21
いなべ市	27.7	22
桑 名 市	27.1	23
菰 野 町	26.4	24
四 日 市 市	26.0	25
亀 山 市	25.9	26
鈴 鹿 市	24.9	27
朝 日 町	18.8	28
川 越 町	18.8	29



【単位：％】

(以上) (未満)



令和3年10月1日現在の三重県の老年人口割合は30.3%で、全国順位は31位となっています。

県内では、南伊勢町、大紀町、紀北町の順に高く、県南部地域の9市町は40%以上となっています。

【資料出所】 全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 三重県市町：65歳以上人口÷総人口×100

【備考】

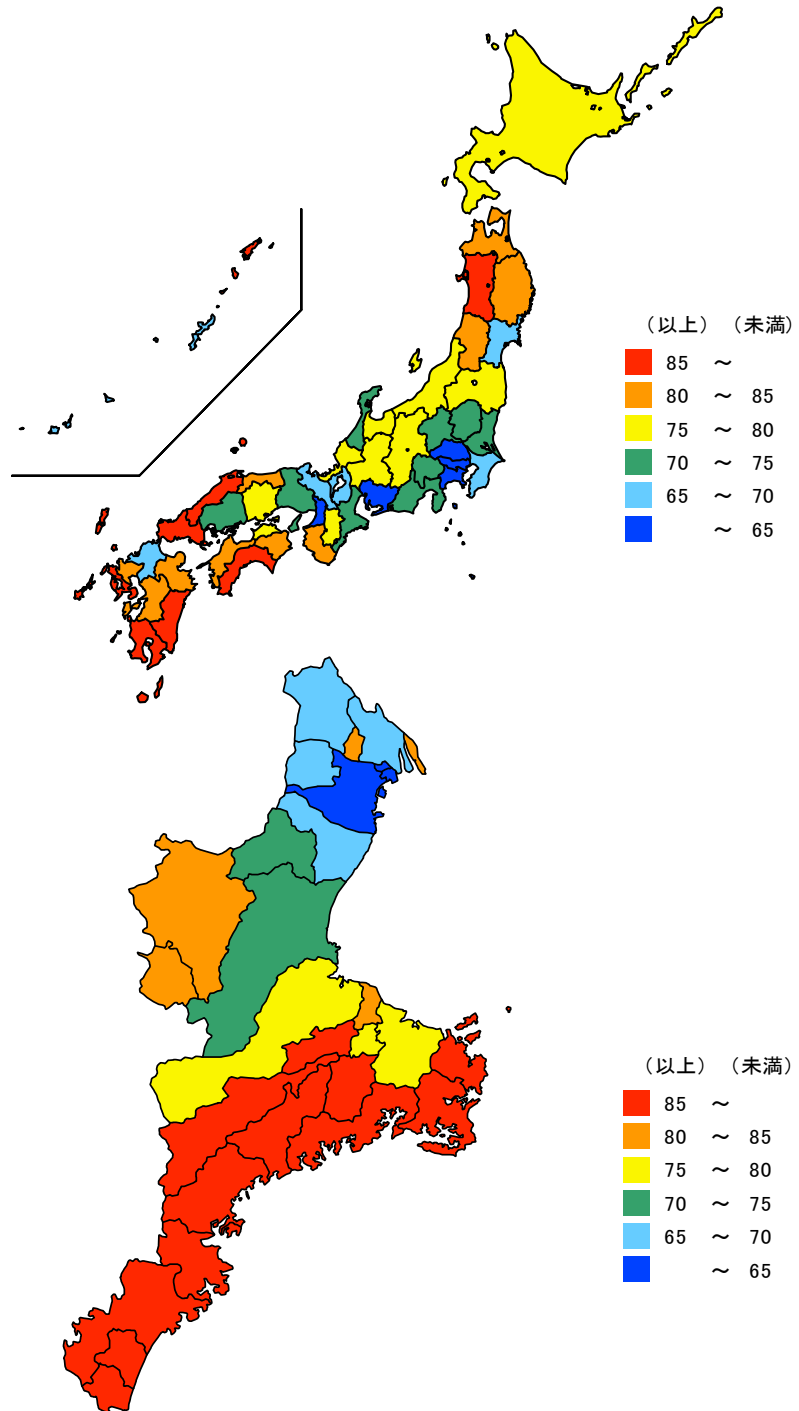
「総人口」には、都道府県別、三重県市町別とも「年齢不詳者数」を含む。「65歳以上人口」は、都道府県別では「年齢不詳者数」を案分した数を含めているが、三重県市町別では含めていない。

## ● 従属人口指数

令和3年10月1日

都道府県	値	順位
全 国	68.5	
秋 田 県	90.7	1
島 根 県	87.4	2
高 知 県	87.4	2
山 口 県	86.4	4
宮 崎 県	85.7	5
三 重 県	72.9	31
大 阪 府	64.7	43
埼 玉 県	63.8	44
愛 知 県	62.3	45
神 奈 川 県	59.5	46
東 京 都	51.4	47

市 町	値	順位
南伊勢町	148.7	1
大紀町	138.7	2
熊野市	120.3	3
紀北町	119.8	4
尾鷲市	118.5	5
大台町	111.1	6
御浜町	107.5	7
志摩市	102.7	8
鳥羽市	97.1	9
紀宝町	96.9	10
度会町	92.3	11
多気町	89.9	12
東員町	83.3	13
木曾岬町	83.0	14
名張市	82.9	15
伊賀市	81.4	16
明和町	81.2	17
伊勢市	79.5	18
玉城町	75.7	19
松阪市	75.1	20
津 市	73.1	21
龜山市	72.7	22
菰野町	68.2	23
桑名市	67.8	24
いなべ市	67.7	25
鈴鹿市	65.9	26
四日市市	63.1	27
朝日町	58.7	28
川越町	49.7	29



令和3年10月1日現在の三重県の従属人口指数は72.9で、全国順位は31位となっています。

県内では、南伊勢町、大紀町、熊野市など、8市町が100を超えており、そのあとも県南部地域の市町が続いています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」  
三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【備考】

従属人口指数は、生産年齢人口の扶養負担を表す指標。計算方法は以下のとおり。

$(「15歳未満人口」+「65歳以上人口」) \div 「15 \sim 64歳人口」 \times 100$

なお、「15歳未満人口」、「15～64歳人口」及び「65歳以上人口」には、都道府県別の数値では「年齢不詳者」数を案分した数を含めているが、三重県市町別では含めていない。

## ● 人口増減率

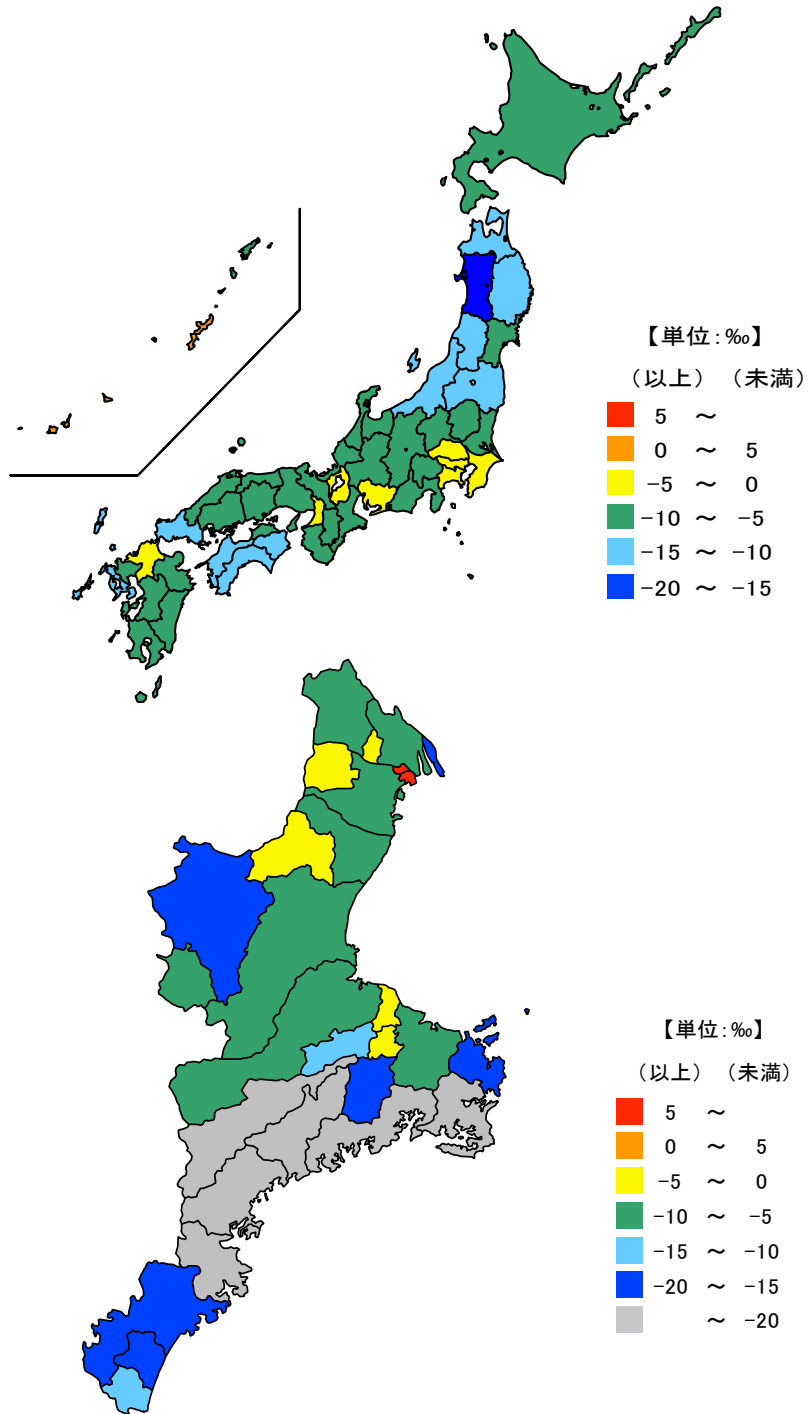
令和2年10月～令和3年9月

単位：‰

都道府県	値	順位
全 国	△ 5.1	
沖 縄 県	0.7	1
神 奈 川 県	△ 0.1	2
埼 玉 県	△ 0.6	3
千 葉 県	△ 1.5	4
滋 賀 県	△ 2.2	5
三 重 県	△ 8.2	28
岩 手 県	△ 11.6	43
長 崎 県	△ 11.8	44
山 形 県	△ 12.3	45
青 森 県	△ 13.5	46
秋 田 県	△ 15.2	47

単位：‰

市 町	値	順位
川 越 町	12.4	1
朝 日 町	7.5	2
東 員 町	△ 0.9	3
菰 野 町	△ 1.9	4
亀 山 市	△ 2.9	5
明 和 町	△ 3.7	6
玉 城 町	△ 4.8	7
四 日 市 市	△ 5.3	8
津 市 市	△ 6.5	9
桑 名 市 市	△ 6.5	10
鈴 鹿 市 市	△ 7.5	11
いなべ市	△ 7.8	12
松 阪 市 市	△ 8.1	13
伊 勢 市 市	△ 9.0	14
名 張 市 市	△ 9.4	15
多 気 町	△ 13.8	16
紀 宝 町	△ 14.8	17
伊 賀 市 市	△ 15.7	18
御 浜 町	△ 16.1	19
木 曾 岬 町	△ 17.8	20
度 会 町	△ 17.8	21
熊 野 市 市	△ 18.2	22
鳥 羽 市 市	△ 19.3	23
志 摩 市 市	△ 21.7	24
尾 鷲 市 市	△ 24.6	25
紀 北 町	△ 27.9	26
大 台 町	△ 28.4	27
大 紀 町	△ 34.4	28
南 伊 勢 町	△ 35.9	29



令和2年10月から令和3年9月の三重県の人口増減率は8.2‰の減少で、増減率の全国順位は28位となっています。県内では、川越町の増加率が最も大きく、ほかに朝日町が増加しています。一方、27市町では減少しています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

人口増減(前年10月～当年9月)÷前年10月1日現在総人口×1,000

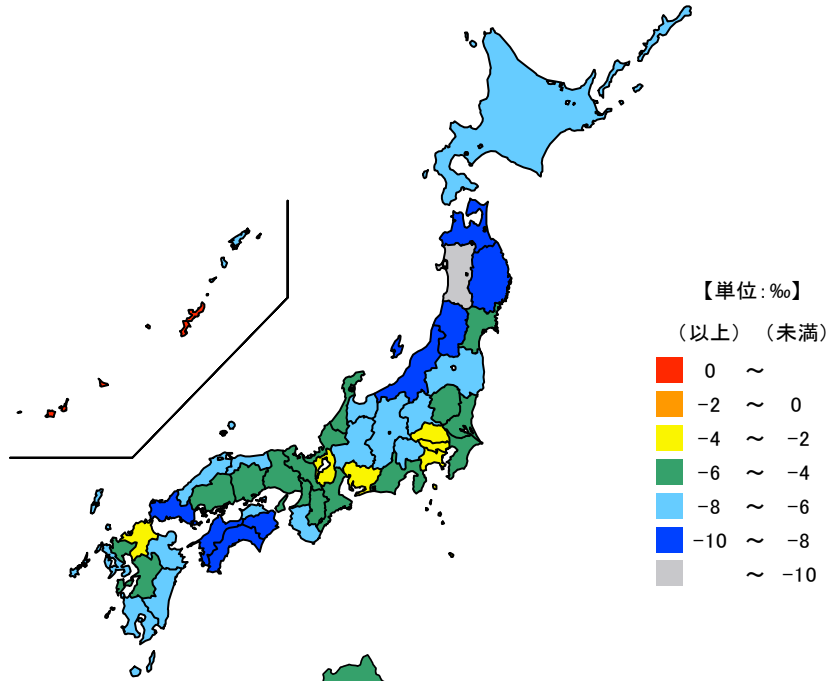
## 【備考】 ‰は千分率

## ● 自然増減率

令和2年10月～令和3年9月

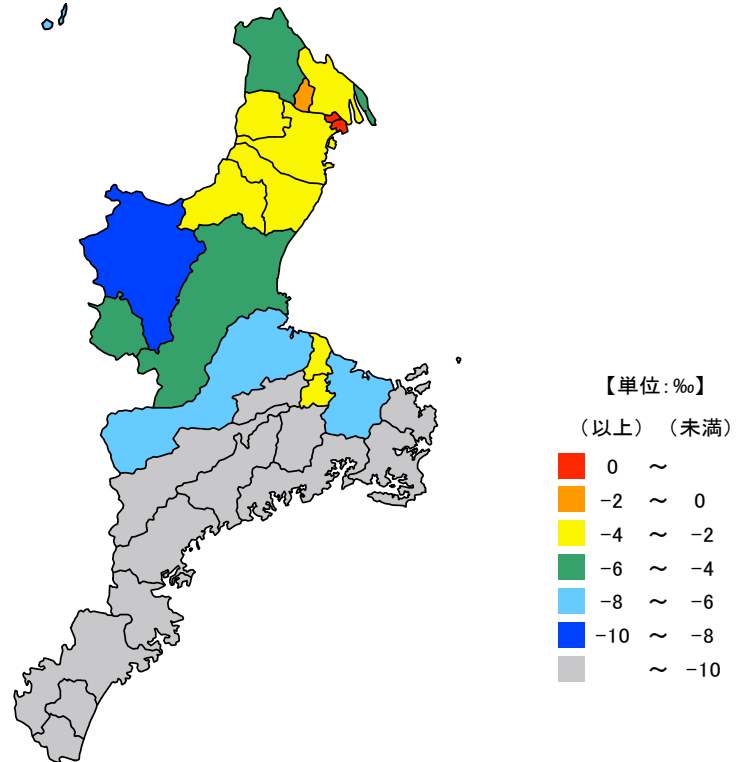
単位：‰

都道府県	値	順位
全 国	△ 4.8	
沖 縄 県	0.9	1
東 京 都	△ 2.1	2
愛 知 県	△ 2.3	3
滋 賀 県	△ 2.4	4
神 奈 川 県	△ 3.2	5
三 重 県	△ 5.8	19
高 知 県	△ 8.9	43
岩 手 県	△ 9.2	44
山 形 県	△ 9.4	45
青 森 県	△ 9.9	46
秋 田 県	△ 12.1	47



単位：‰

市 町	値	順位
川 越 町	1.8	1
朝 日 町	0.9	2
東 員 町	△ 1.1	3
明 和 町	△ 2.5	4
鈴 鹿 市	△ 2.6	5
菰 野 町	△ 3.2	6
玉 城 町	△ 3.3	7
桑 名 市	△ 3.6	8
四 日 市 市	△ 3.8	9
亀 山 市	△ 3.9	10
いなべ市	△ 4.4	11
木 曽 岬 町	△ 5.1	12
名 張 市	△ 5.7	13
津 市	△ 5.7	14
松 阪 市	△ 6.1	15
伊 勢 市	△ 6.6	16
伊 賀 市	△ 8.5	17
紀 宝 町	△ 10.4	18
度 会 町	△ 11.6	19
鳥 羽 市	△ 11.9	20
多 気 町	△ 12.6	21
志 摩 市	△ 14.7	22
熊 野 市	△ 15.2	23
尾 鷲 市	△ 15.9	24
御 浜 町	△ 16.8	25
大 台 町	△ 17.4	26
紀 北 町	△ 19.5	27
南 伊 勢 町	△ 23.7	28
大 紀 町	△ 24.7	29



令和2年10月から令和3年9月の三重県の自然増減率は5.8‰の減少で、増減率の全国順位は19位となっています。県内では、川越町、朝日町の2町が増加しましたが、27市町は減少しています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

自然増減(前年10月～当年9月)÷前年10月1日現在総人口×1,000 ※自然増減＝出生数－死亡者数

【備考】 ‰は千分率



## ● 社会増減率

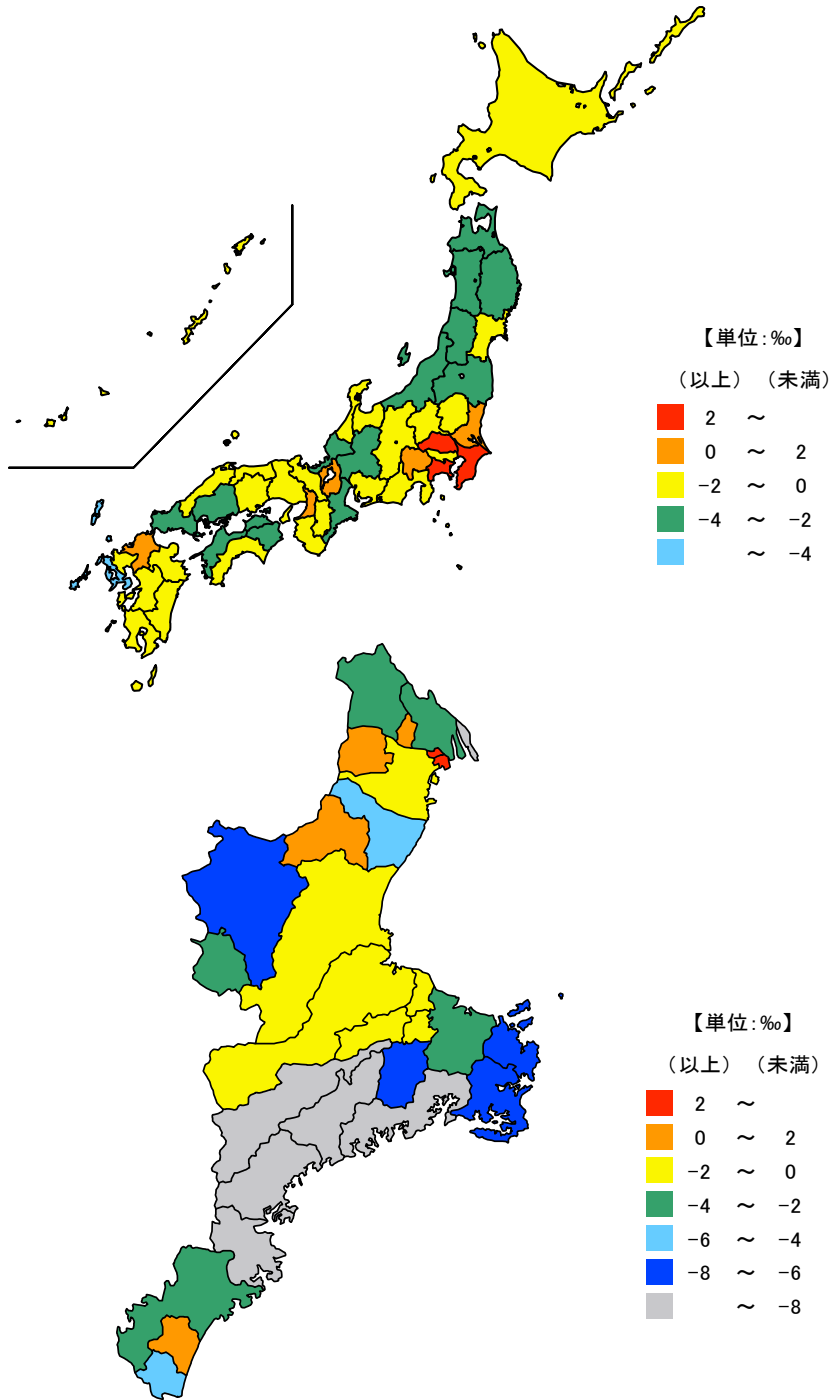
令和2年10月～令和3年9月

単位：‰

都道府県	値	順位
全 国	△ 0.3	
埼 玉 県	3.2	1
神 奈 川 県	3.1	2
千 葉 県	2.6	3
福 岡 県	1.2	4
大 阪 府	0.7	5
三 重 県	△ 2.5	37
岐 阜 県	△ 3.0	43
秋 田 県	△ 3.1	44
福 島 県	△ 3.6	45
青 森 県	△ 3.6	46
長 崎 県	△ 4.8	47

単位：‰

市 町	値	順位
川 越 町	10.6	1
朝 日 町	6.6	2
菰 野 町	1.3	3
亀 山 市	1.0	4
御 浜 町	0.7	5
東 員 町	0.3	6
津 市	△ 0.8	7
多 気 町	△ 1.2	8
明 和 町	△ 1.2	9
四 日 市 市	△ 1.4	10
玉 城 町	△ 1.5	11
松 阪 市	△ 2.0	12
伊 勢 市	△ 2.4	13
桑 名 市	△ 2.9	14
熊 野 市	△ 3.0	15
いなべ市	△ 3.4	16
名 張 市	△ 3.7	17
紀 宝 町	△ 4.5	18
鈴 鹿 市	△ 4.9	19
度 会 町	△ 6.2	20
志 摩 市	△ 7.0	21
伊 賀 市	△ 7.2	22
鳥 羽 市	△ 7.4	23
紀 北 町	△ 8.4	24
尾 鷲 市	△ 8.7	25
大 紀 町	△ 9.7	26
大 台 町	△ 11.0	27
南 伊 勢 町	△ 12.3	28
木 曽 岬 町	△ 12.6	29



令和2年10月から令和3年9月の三重県の社会増減率は2.5‰の減少で、増減率の全国順位は37位となっています。県内では、川越町、朝日町、菰野町等6市町が増加しましたが、23市町は減少しています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」  
三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

社会増減(前年10月～当年9月)÷前年10月1日現在総人口×1,000

※社会増減＝全国・都道府県：都道府県間転入超過数＋都道府県別入国超過数

三重県市町：R2年国勢調査を基礎として、住民基本台帳における転出入等の結果から算出

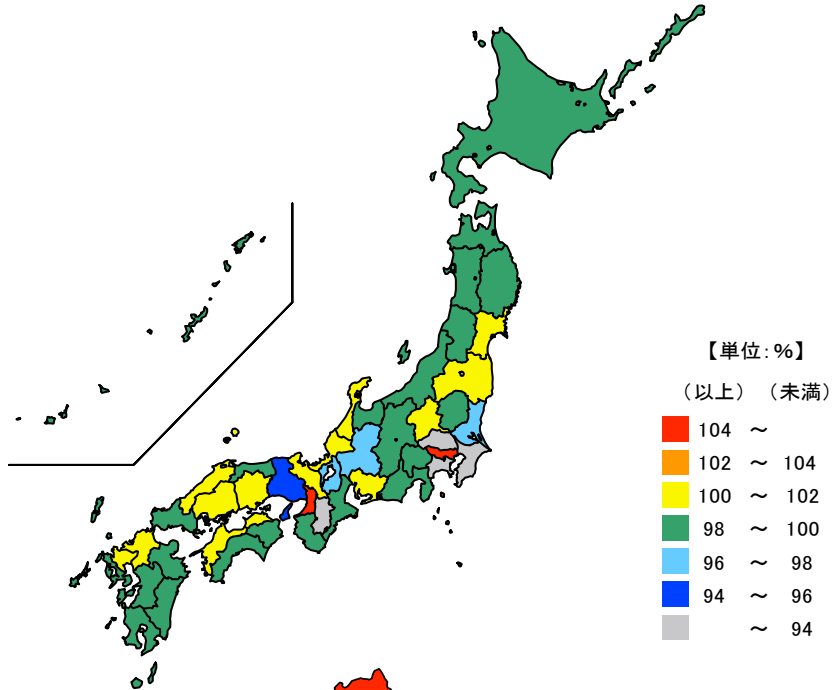
## 【備考】 ‰は千分率

## ● 昼夜間人口比率

令和2年10月1日

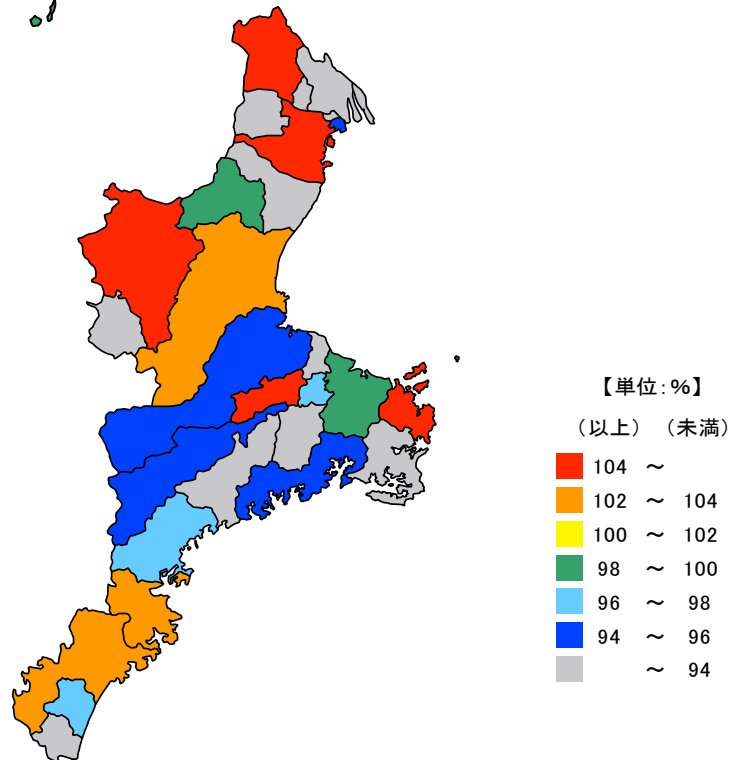
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	100.0	
東 京 都	119.2	1
大 阪 府	104.4	2
京 都 府	102.0	3
愛 知 県	101.3	4
佐 賀 県	100.7	5
三 重 県	98.4	38
兵 庫 県	95.3	43
奈 良 県	90.2	44
神 奈 川 県	89.9	45
千 葉 県	88.3	46
埼 玉 県	87.6	47



単位：％

市 町	値	順位
いなべ市	113.2	1
鳥羽市	107.3	2
伊賀市	107.0	3
多気町	106.7	4
四日市市	104.4	5
津市	103.4	6
尾鷲市	103.1	7
熊野市	102.3	8
伊勢市	99.8	9
亀山市	99.7	10
玉城町	97.5	11
御浜町	96.7	12
紀北町	96.5	13
大台町	95.7	14
松阪市	94.9	15
川越町	94.8	16
南伊勢町	94.2	17
鈴鹿市	93.9	18
木曾岬町	93.7	19
志摩市	92.6	20
桑名市	91.9	21
大紀町	90.8	22
名張市	88.0	23
東員町	87.4	24
明和町	87.1	25
紀宝町	85.9	26
菟野町	83.7	27
朝日町	83.5	28
度会町	78.0	29



令和2年の三重県の昼夜間人口比率は98.4%で全国順位は38位となっています。

県内では、いなべ市、鳥羽市、伊賀市の順に高く、8市町が100%を上回っています。一方、度会町、朝日町、菟野町等は低くなっています。

## 【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

## 【算出方法】

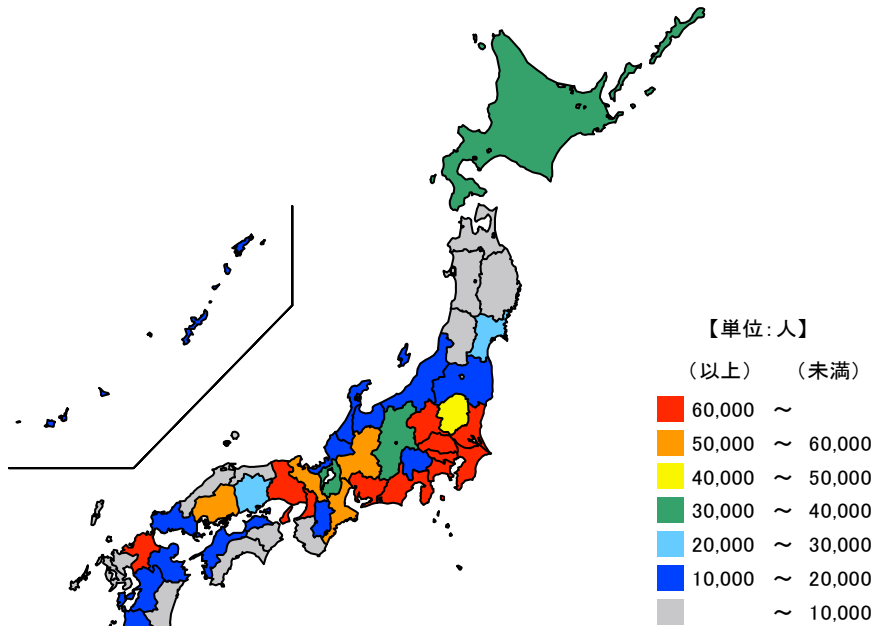
昼間人口÷夜間(常住)人口×100

## ● 在留外国人数(外国人住民数)

令和3年12月31日

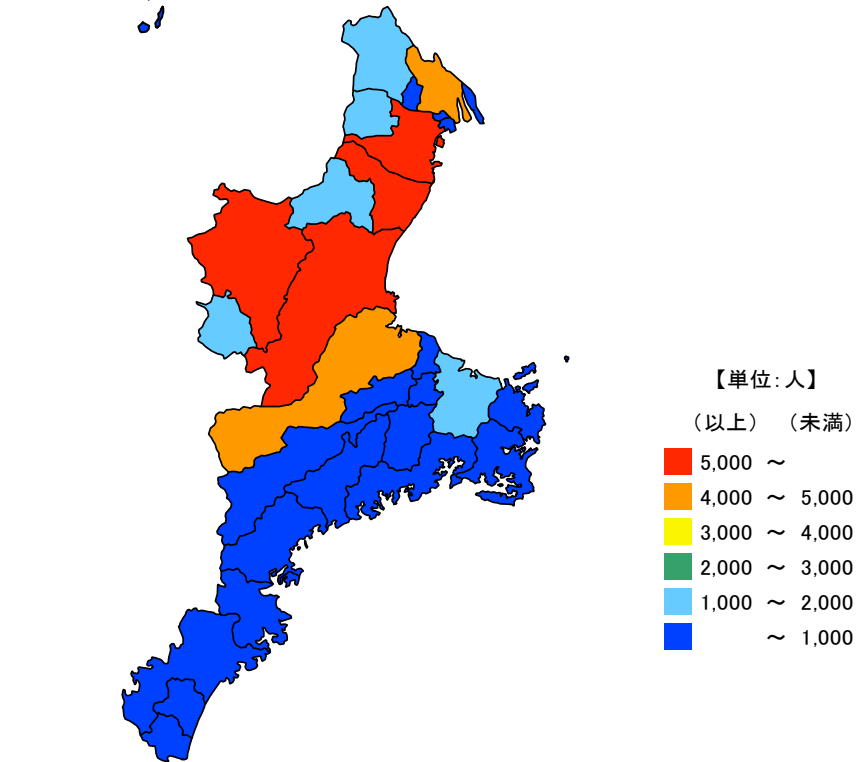
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	2,760,635	
東京都	531,131	1
愛知県	265,199	2
大阪府	246,157	3
神奈川県	227,511	4
埼玉県	197,110	5
三重県	54,295	14
徳島県	6,094	43
青森県	5,693	44
鳥取県	4,529	45
高知県	4,500	46
秋田県	4,045	47



単位：人

市 町	値	順位
四日市市	10,218	1
鈴鹿市	8,638	2
津市	8,497	3
伊賀市	5,361	4
桑名市	4,666	5
松阪市	4,499	6
いなべ市	1,972	7
亀山市	1,955	8
伊勢市	1,056	9
名張市	1,031	10
菰野町	1,016	11
東員町	659	12
川越町	601	13
木曾岬町	510	14
志摩市	381	15
紀北町	275	16
鳥羽市	268	17
明和町	232	18
尾鷲市	218	19
朝日町	172	20
多気町	133	21
玉城町	129	22
熊野市	110	23
大紀町	100	24
紀宝町	95	25
大台町	89	26
南伊勢町	74	27
御浜町	44	28
度会町	43	29
三重県	53,042	



法務省「在留外国人統計」による令和3年12月31日の三重県の在留外国人は約5万4千人で、全国順位は14位となっています。県内では、四日市市、鈴鹿市、津市が8千人を超え、続いて伊賀市、桑名市、松阪市が続き、10市1町が千人以上となっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：法務省「在留外国人統計」

三重県市町：三重県環境生活部ダイバーシティ社会推進課「外国人住民国籍・地域別人口調査」

【備考】法務省「在留外国人統計」と県「外国人住民国籍・地域別人口調査」には、対象者の把握方法の違いにより、値に乖離が生じています。

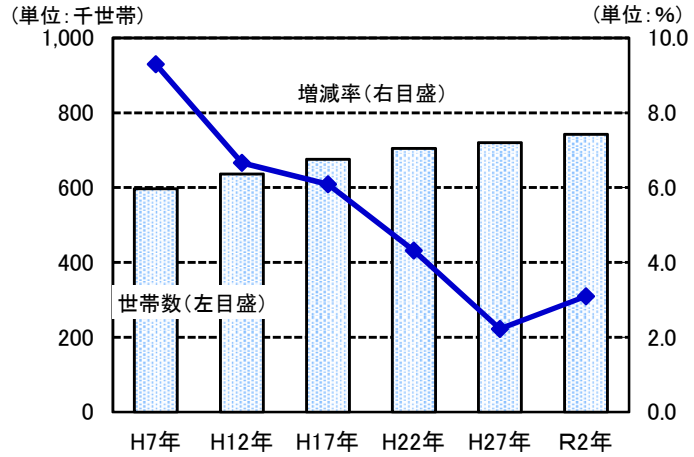
在留外国人統計：在留管理制度に基づく在留外国人（中長期在留者及び特別永住者）数

外国人住民国籍・地域別人口調査：各市町の住民基本台帳に基づく外国人住民数

● 三重県の世帯数及び増減率

各年10月1日

	世帯数	増減率%
H7年	596,909	9.3
H12年	636,682	6.7
H17年	675,459	6.1
H22年	704,607	4.3
H27年	720,292	2.2
R2年	742,598	3.1

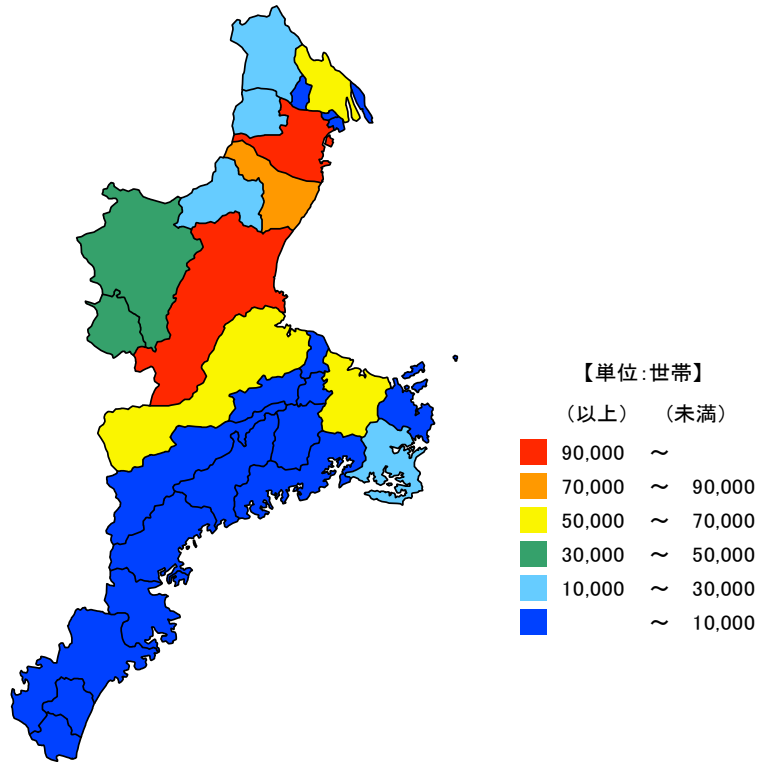


単位：世帯

市 町	値	順位
四日市市	134,061	1
津市	117,905	2
鈴鹿市	82,342	3
松阪市	65,747	4
桑名市	56,730	5
伊勢市	51,761	6
伊賀市	36,469	7
名張市	31,582	8
亀山市	20,709	9
志摩市	19,469	10
いなべ市	18,154	11
菟野町	15,540	12
東員町	9,618	13
明和町	8,148	14
尾鷲市	8,056	15
熊野市	7,694	16
鳥羽市	7,383	17
川越町	6,795	18
紀北町	6,707	19
玉城町	5,425	20
多気町	5,121	21
南伊勢町	4,867	22
紀宝町	4,715	23
朝日町	4,176	24
御浜町	3,689	25
大台町	3,571	26
大紀町	3,334	27
度会町	2,685	28
木曽岬町	2,196	29
三重県	744,649	

● 世帯数

令和3年10月1日



国勢調査による令和2年の三重県の世帯数は742,598世帯で、平成27年から3.1%増加しています。  
 県内では、令和3年10月1日現在の推計で、四日市市、津市、鈴鹿市の順に世帯数が多く、上位6市で県全体の約68%を占めています。

【資料出所】

推移：総務省統計局「国勢調査」

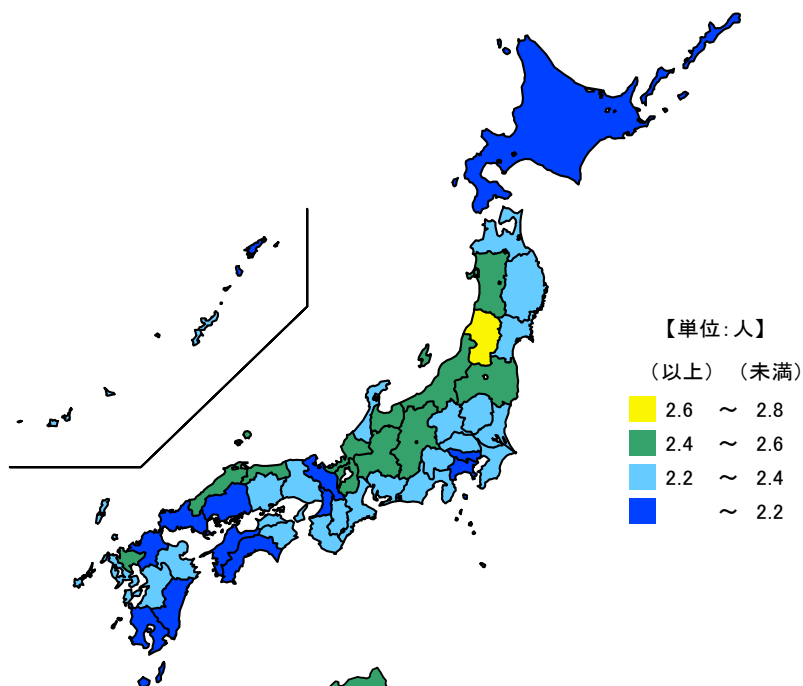
令和3年三重県市町世帯数：三重県政策企画部統計課「推計人口」

## ● 一般世帯の1世帯あたり人員

令和2年10月1日

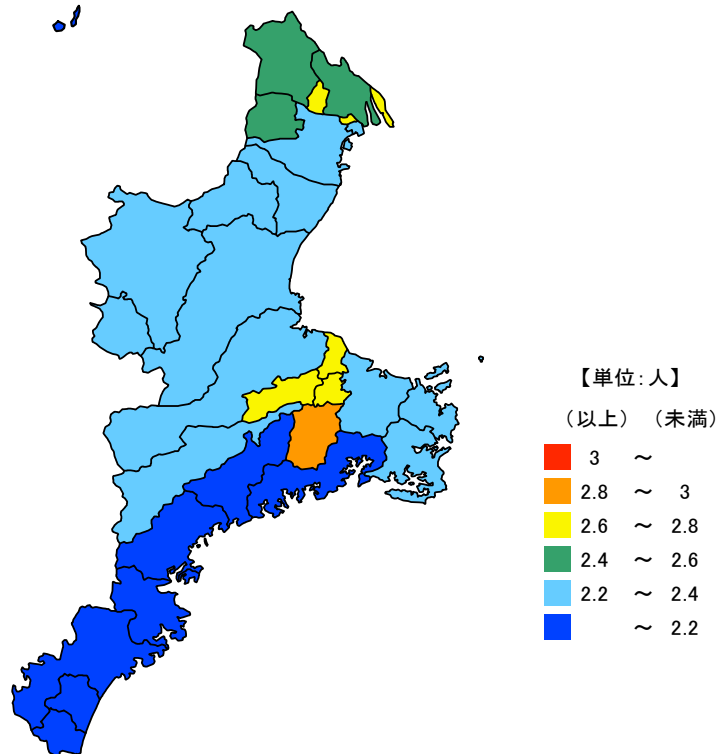
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	2.21	
山 形 県	2.61	1
福 井 県	2.57	2
佐 賀 県	2.51	3
富 山 県	2.50	4
岐 阜 県	2.49	5
三 重 県	2.33	24
高 知 県	2.11	43
鹿 児 島 県	2.11	44
大 阪 府	2.10	45
北 海 道	2.04	46
東 京 都	1.92	47



単位：人

市 町	値	順位
度 会 町	2.82	1
玉 城 町	2.71	2
明 和 町	2.70	3
木 曾 岬 町	2.67	4
多 気 町	2.65	5
朝 日 町	2.65	6
東 員 町	2.63	7
菰 野 町	2.58	8
いなべ市	2.44	9
桑 名 市	2.42	10
亀 山 市	2.38	11
名 張 市	2.38	12
松 阪 市	2.37	13
伊 賀 市	2.36	14
鈴 鹿 市	2.34	15
伊 勢 市	2.32	16
志 摩 市	2.29	17
鳥 羽 市	2.28	18
大 台 町	2.28	19
川 越 町	2.27	20
津 市	2.26	21
四 日 市 市	2.26	22
大 紀 町	2.17	23
紀 宝 町	2.14	24
南 伊 勢 町	2.14	25
御 浜 町	2.10	26
紀 北 町	2.03	27
熊 野 市	1.97	28
尾 鷲 市	1.94	29



令和2年の三重県の一般世帯の1世帯あたり人員は2.33人で、全国順位は24位となっています。

県内では度会町、玉城町、明和町の順に多くなっています。一方、尾鷲市、熊野市、紀北町等、東紀州地域の市町が少なくなっています。

## 【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

## 【算出方法】

一般世帯人員÷一般世帯数

## 【備考】

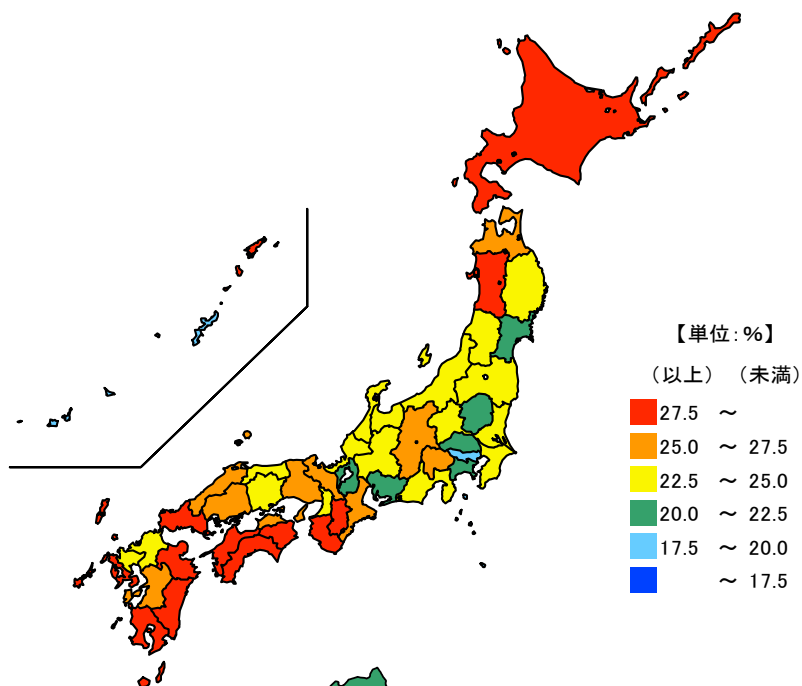
一般世帯とは、住居と生計を共にしている人々の集まり又は一戸を構えて住んでいる単身者などをいう。

## ● 高齢者のみの世帯割合

令和2年10月1日

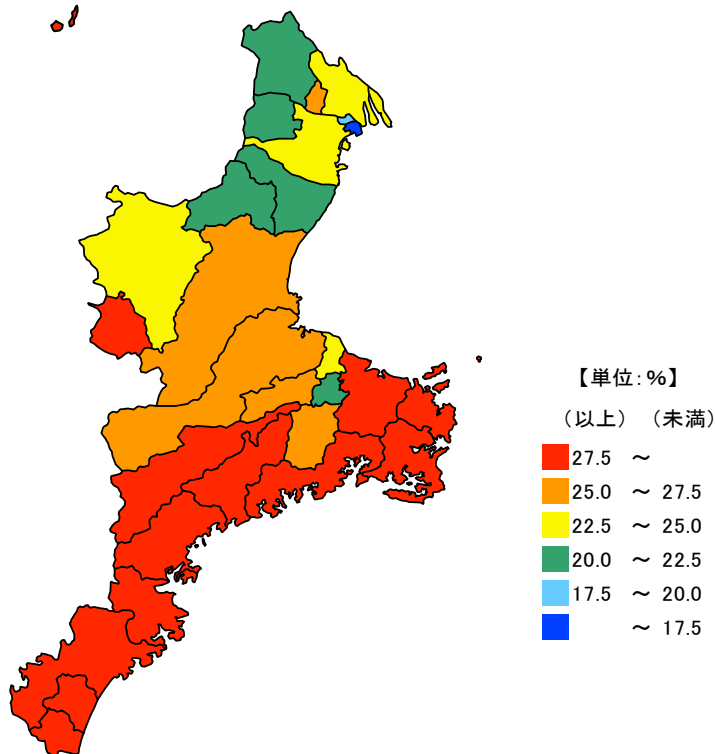
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	23.8	
和歌山県	31.4	1
高知県	31.4	2
鹿児島県	31.3	3
山口県	31.3	4
宮崎県	29.9	5
三重県	25.8	20
滋賀県	21.7	43
愛知県	20.9	44
宮城県	20.4	45
沖縄県	19.4	46
東京都	19.1	47



単位：％

市 町	値	順位
南伊勢町	48.9	1
大紀町	47.1	2
熊野市	45.8	3
紀北町	43.1	4
尾鷲市	42.6	5
御浜町	42.5	6
大台町	41.3	7
紀宝町	38.7	8
志摩市	35.0	9
鳥羽市	33.7	10
名張市	29.7	11
伊勢市	28.8	12
東員町	27.3	13
多気町	27.3	14
度会町	26.7	15
松阪市	26.5	16
津市	26.2	17
伊賀市	24.8	18
明和町	24.6	19
木曾岬町	23.9	20
桑名市	23.7	21
四日市市	22.6	22
玉城町	22.4	23
菰野町	22.2	24
亀山市	20.7	25
鈴鹿市	20.2	26
いなべ市	20.2	27
朝日町	18.5	28
川越町	14.8	29



令和2年の三重県の高齢者のみの世帯割合は25.8%で、全国順位は20位となっています。

県内では県南部地域で高くなっており、南伊勢町、大紀町、熊野市で45%を超えるなど、10市町で30%を超えています。一方、川越町、朝日町等は低くなっています。

## 【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

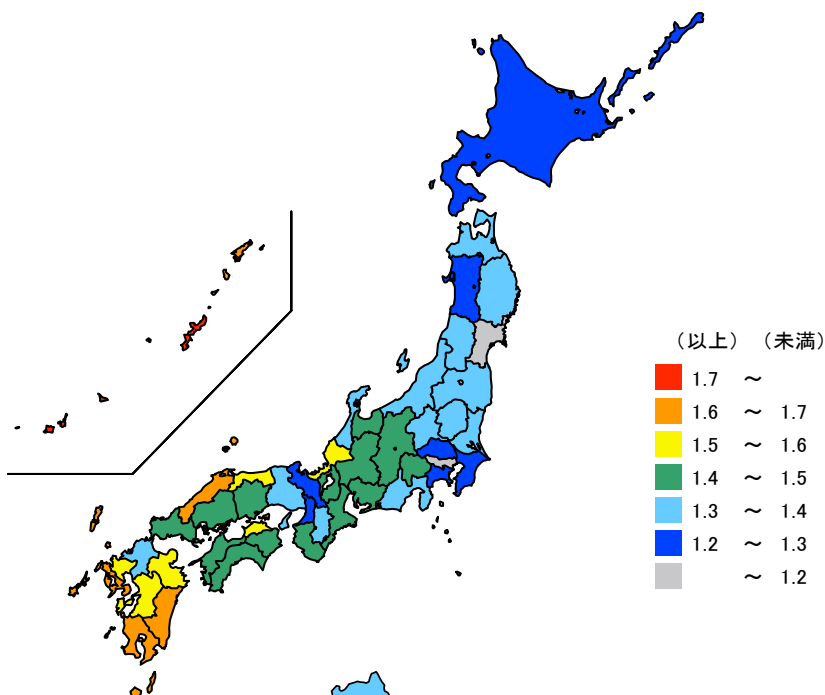
## 【算出方法】

$$(65歳以上の高齢単身者世帯 + 夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦のみの世帯) \div \text{一般世帯}$$

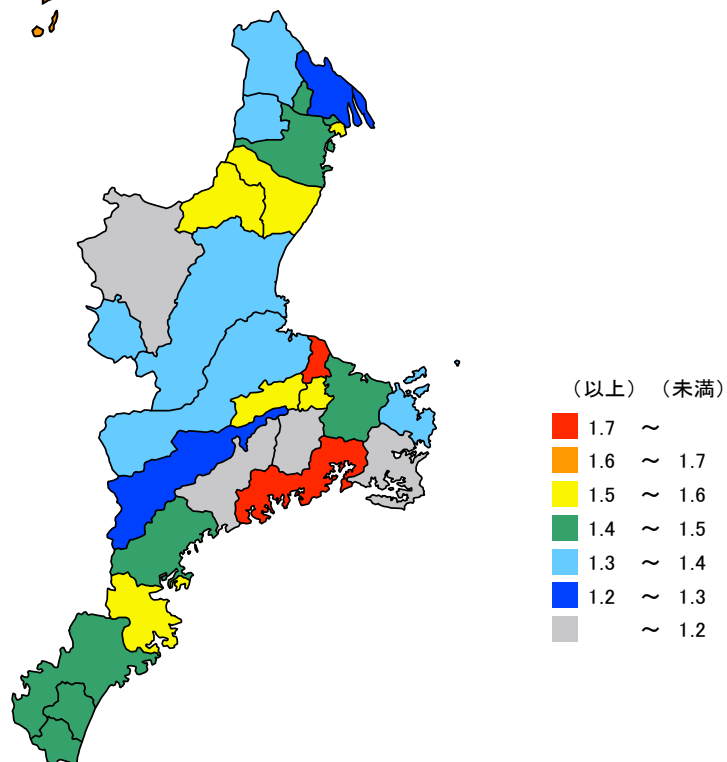
## ● 合計特殊出生率

令和3年

都道府県	値	順位
全 国	1.30	
沖 縄 県	1.80	1
鹿 児 島 県	1.65	2
宮 崎 県	1.64	3
島 根 県	1.62	4
長 崎 県	1.60	5
三 重 県	1.43	19
神 奈 川 県	1.22	43
千 葉 県	1.21	44
北 海 道	1.20	45
宮 城 県	1.15	46
東 京 都	1.08	47



市 町	値	順位
南伊勢町	1.84	1
明 和 町	1.71	2
尾 鷲 市	1.58	3
多 気 町	1.58	4
川 越 町	1.56	5
亀 山 市	1.55	6
玉 城 町	1.52	7
鈴 鹿 市	1.51	8
熊 野 市	1.50	9
紀 宝 町	1.49	10
東 員 町	1.45	11
紀 北 町	1.44	12
朝 日 町	1.42	13
四 日 市 市	1.41	14
御 浜 町	1.41	15
伊 勢 市	1.41	16
名 張 市	1.38	17
いなべ市	1.37	18
菰 野 町	1.37	19
鳥 羽 市	1.36	20
松 阪 市	1.35	21
津 市	1.30	22
桑 名 市	1.28	23
木 曽 岬 町	1.21	24
大 台 町	1.21	25
伊 賀 市	1.19	26
志 摩 市	1.19	27
大 紀 町	1.10	28
度 会 町	1.03	29



令和3年の三重県の合計特殊出生率は1.43で、全国順位は19位となっています。

県内では、南伊勢町、明和町等で高くなっています。一方、度会町、大紀町等は低くなっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町：厚生労働省「人口動態統計」 三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 三重県市町：(15歳から49歳までの女性の5歳階級年齢別各出生数÷同5歳階級別各人口×5)の合計

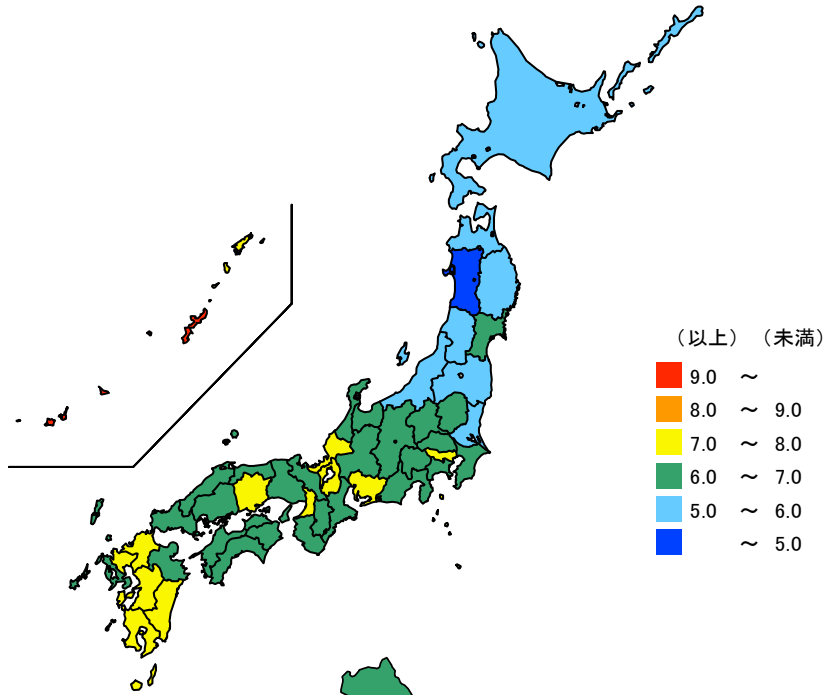
## 【備考】

合計特殊出生率とは、15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。

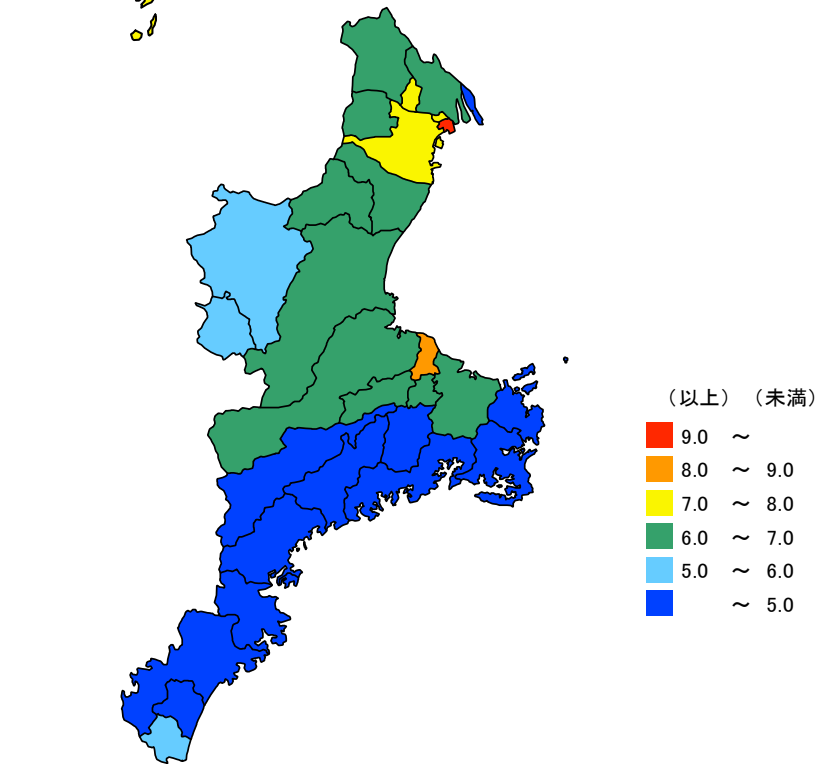
● 出生率(人口千人当たり)

令和3年

都道府県	値	順位
全 国	6.6	
沖 縄 県	10.0	1
福 岡 県	7.4	2
愛 知 県	7.4	3
鹿 児 島 県	7.4	4
熊 本 県	7.4	5
三 重 県	6.4	22
山 形 県	5.6	43
北 海 道	5.6	44
岩 手 県	5.4	45
青 森 県	5.4	46
秋 田 県	4.6	47



市 町	値	順位
川 越 町	9.9	1
明 和 町	8.0	2
朝 日 町	7.6	3
四 日 市 市	7.1	4
東 員 町	7.0	5
玉 城 町	6.9	6
亀 山 市	6.9	7
鈴 鹿 市	6.6	8
菟 野 町	6.6	9
いなべ市	6.4	10
松 阪 市	6.3	11
多 気 町	6.3	12
津 市 市	6.3	13
伊 勢 市	6.2	14
桑 名 市	6.1	15
紀 宝 町	5.9	16
名 張 市	5.9	17
伊 賀 市	5.1	18
鳥 羽 市	4.7	19
尾 鷲 市	4.3	20
熊 野 市	4.3	21
木 曾 岬 町	4.2	22
大 台 町	3.9	23
御 浜 町	3.9	24
南 伊 勢 町	3.7	25
志 摩 市	3.7	26
紀 北 町	3.5	27
度 会 町	3.5	28
大 紀 町	2.3	29



令和3年の三重県の出生率(人口千人当たり)は6.4で、全国順位は22位となっています。

県内では川越町、明和町、朝日町の順に高くなっています。一方、大紀町、度会町、紀北町等は低くなっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」  
 三重県市町：厚生労働省「人口動態統計」  
 三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

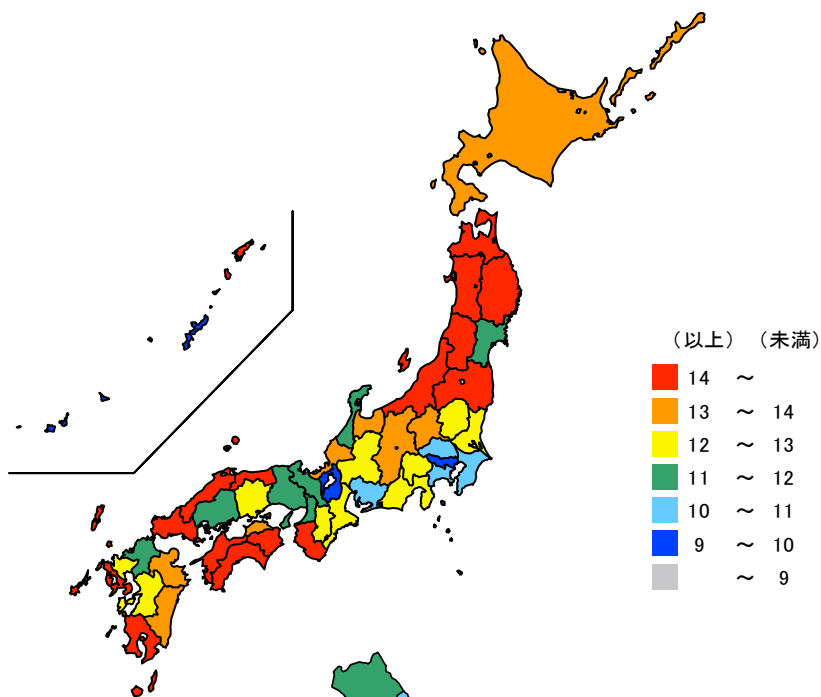
全国・都道府県：出生数÷日本人人口×1,000  
 三重県市町：出生数÷総人口×1,000



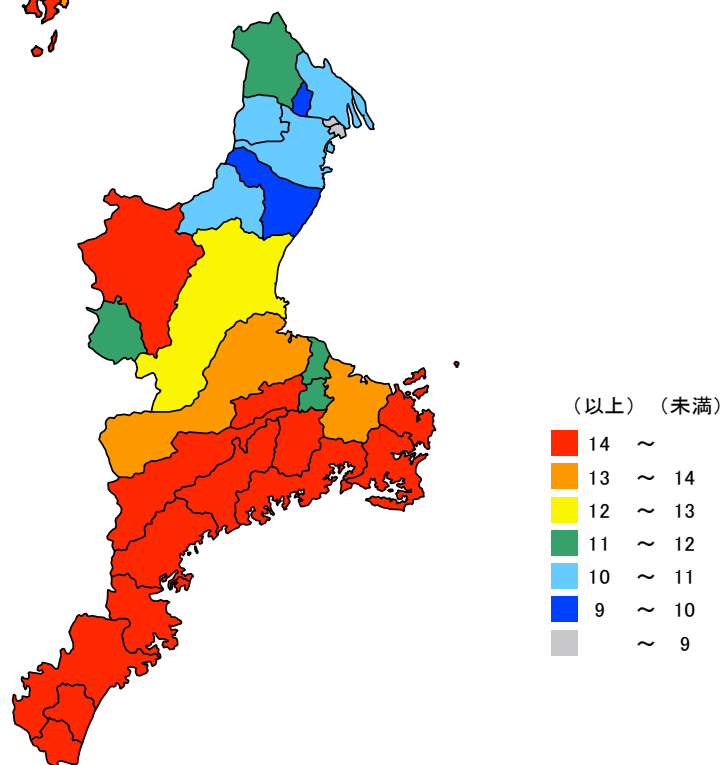
## ● 死亡率(人口千人当たり)

令和3年

都道府県	値	順位
全 国	11.7	
秋 田 県	17.0	1
青 森 県	15.4	2
高 知 県	15.3	3
島 根 県	15.0	4
山 形 県	15.0	5
三 重 県	12.7	26
愛 知 県	10.2	43
神 奈 川 県	10.0	44
滋 賀 県	9.9	45
東 京 都	9.5	46
沖 縄 県	9.4	47



市 町	値	順位
南伊勢町	26.4	1
大 紀 町	25.4	2
紀 北 町	22.7	3
大 台 町	21.3	4
熊 野 市	20.6	5
志 摩 市	19.7	6
尾 鷲 市	19.2	7
御 浜 町	18.6	8
多 気 町	17.7	9
紀 宝 町	16.7	10
鳥 羽 市	16.2	11
度 会 町	14.7	12
伊 賀 市	14.6	13
伊 勢 市	13.4	14
松 阪 市	13.1	15
津 市	12.2	16
玉 城 町	11.8	17
名 張 市	11.7	18
いなべ市	11.4	19
明 和 町	11.1	20
四 日 市 市	10.9	21
桑 名 市	10.7	22
木 曾 岬 町	10.6	23
亀 山 市	10.5	24
菰 野 町	10.2	25
鈴 鹿 市	9.6	26
東 員 町	9.6	27
川 越 町	7.9	28
朝 日 町	5.7	29



令和3年の三重県の死亡率(人口千人当たり)は12.7で、全国順位は26位となっています。  
県内では、南伊勢町、大紀町、紀北町の順に高くなっています。一方、朝日町、川越町、東員町等は低くなっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県:厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町:厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町の総人口:三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

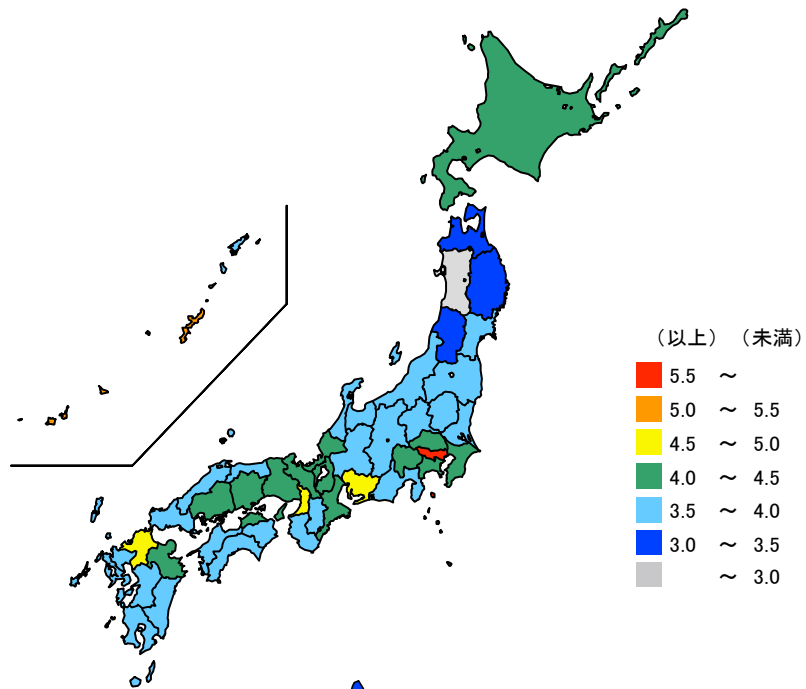
全国・都道府県:死亡数÷日本人人口×1,000

三重県市町:死亡数÷総人口×1,000

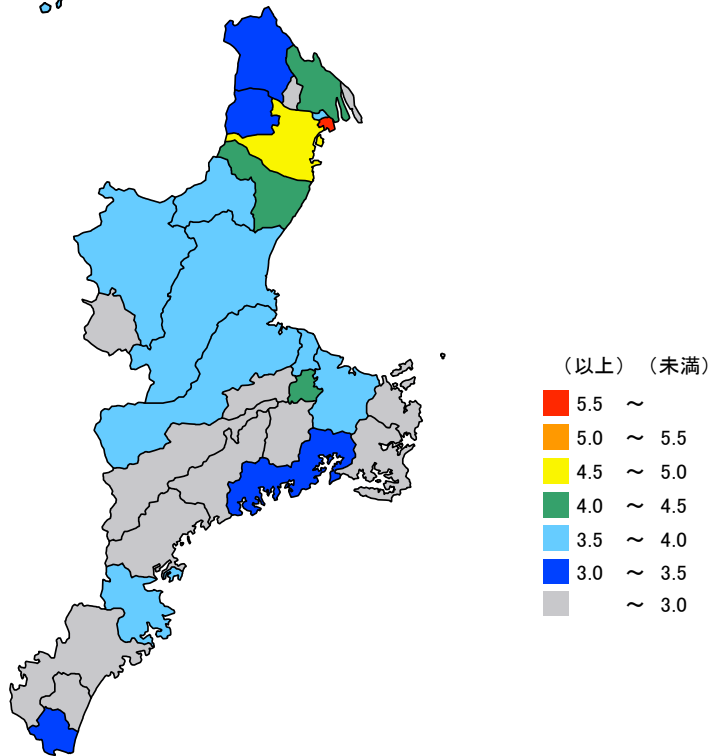
● 婚姻率(人口千人当たり)

令和2年

都道府県	値	順位
全 国	4.3	
東京都	5.5	1
沖縄県	5.1	2
愛知県	4.9	3
大阪府	4.8	4
福岡県	4.5	5
三重県	4.0	18
新潟県	3.5	43
山形県	3.3	44
青森県	3.3	45
岩手県	3.3	46
秋田県	2.8	47



市 町	値	順位
川越町	6.3	1
四日市市	4.8	2
鈴鹿市	4.5	3
桑名市	4.3	4
玉城町	4.1	5
明和町	3.9	6
朝日町	3.9	7
松阪市	3.8	8
亀山市	3.8	9
伊賀市	3.8	10
尾鷲市	3.8	11
津市	3.6	12
伊勢市	3.6	13
菟野町	3.5	14
いなべ市	3.4	15
紀宝町	3.3	16
南伊勢町	3.0	17
名張市	2.9	18
東員町	2.8	19
熊野市	2.8	20
大台町	2.8	21
多気町	2.6	22
鳥羽市	2.6	23
大紀町	2.6	24
度会町	2.3	25
志摩市	2.1	26
御浜町	2.1	27
紀北町	1.9	28
木曾岬町	1.5	29



令和2年の三重県の婚姻率(人口千人当たり)は4.0で、全国順位は18位となっています。

県内では、川越町、四日市市、鈴鹿市の順に高く、一方、木曾岬町、紀北町、御浜町等は低くなっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町：三重県医療保健部医療保健総務課「三重県の人口動態」

## 【算出方法】

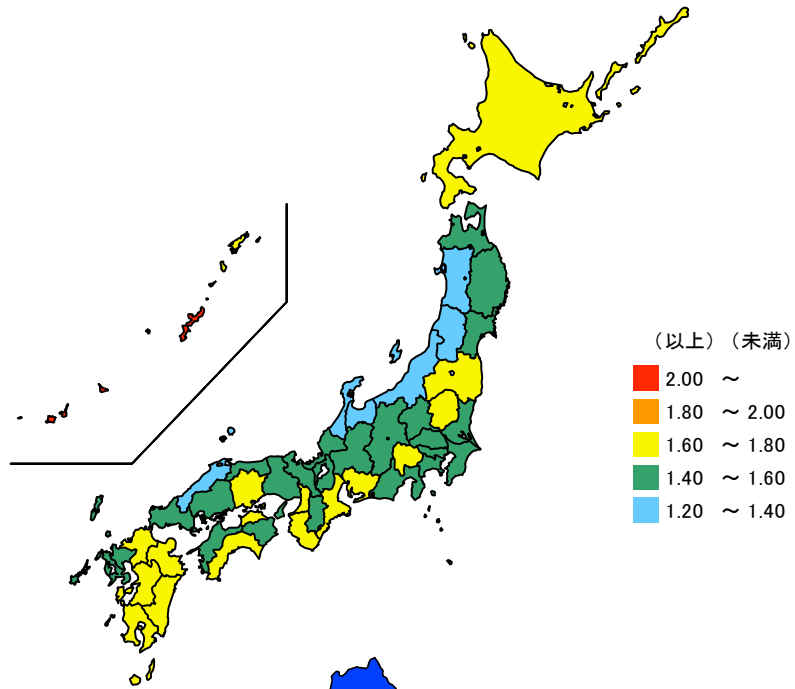
全国・都道府県：婚姻件数÷日本人人口×1,000

三重県市町：婚姻件数÷総人口×1,000

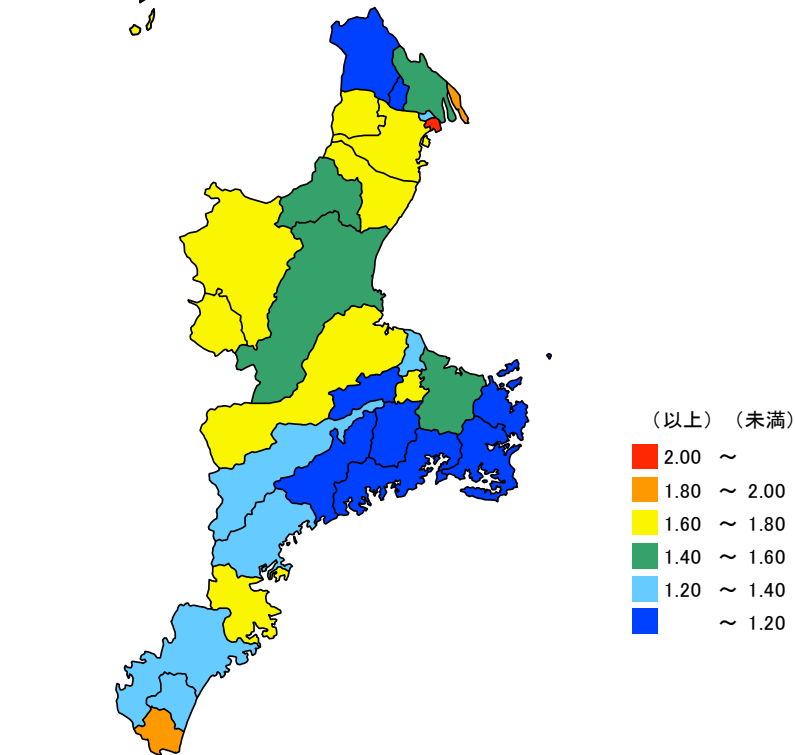
## ● 離婚率(人口千人当たり)

令和2年

都道府県	値	順位
全 国	1.57	
沖 縄 県	2.36	1
宮 崎 県	1.79	2
福 岡 県	1.77	3
北 海 道	1.75	4
大 阪 府	1.73	5
三 重 県	1.61	15
石 川 県	1.32	43
山 形 県	1.28	44
秋 田 県	1.27	45
富 山 県	1.22	46
新 潟 県	1.21	47



市 町	値	順位
川 越 町	2.12	1
木 曽 岬 町	1.99	2
紀 宝 町	1.94	3
鈴 鹿 市	1.79	4
伊 賀 市	1.73	5
玉 城 町	1.73	6
松 阪 市	1.67	7
尾 鷲 市	1.66	8
四 日 市 市	1.64	9
名 張 市	1.64	10
菰 野 町	1.63	11
亀 山 市	1.59	12
桑 名 市	1.57	13
伊 勢 市	1.51	14
津 市	1.48	15
熊 野 市	1.38	16
朝 日 町	1.36	17
紀 北 町	1.30	18
大 台 町	1.27	19
明 和 町	1.25	20
御 浜 町	1.24	21
東 員 町	1.16	22
いなべ市	1.16	23
志 摩 市	1.13	24
多 気 町	1.07	25
大 紀 町	1.02	26
鳥 羽 市	0.91	27
度 会 町	0.89	28
南 伊 勢 町	0.73	29



令和2年の三重県の離婚率(人口千人当たり)は1.61で、全国順位は15位となっています。  
県内では、川越町、木曾岬町、紀宝町の順に高く、一方、南伊勢町、度会町、鳥羽市等は低くなっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町：三重県医療保健部医療保健総務課「三重県の人口動態」

## 【算出方法】

全国・都道府県：離婚件数÷日本人人口×1,000

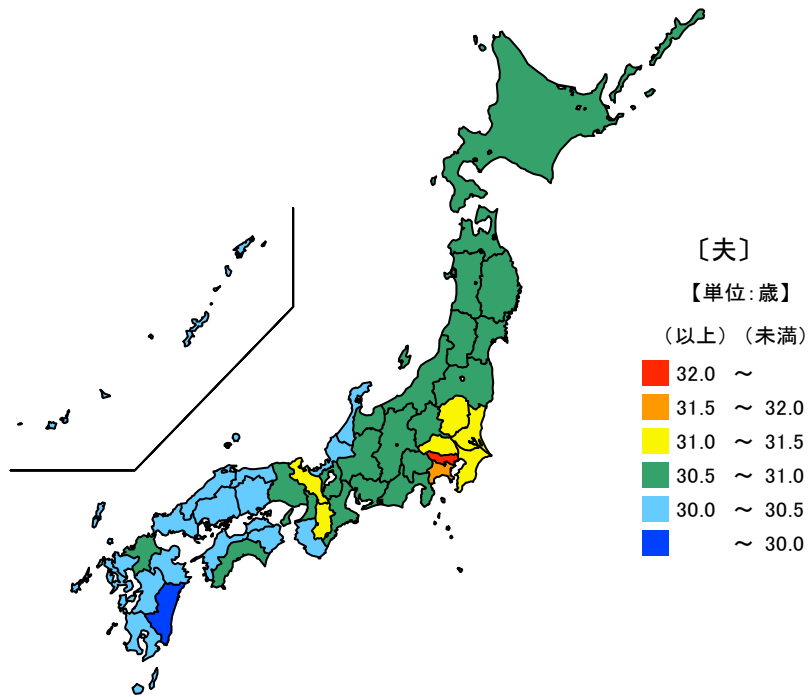
三重県市町：離婚件数÷総人口×1,000

## ● 平均初婚年齢

令和3年

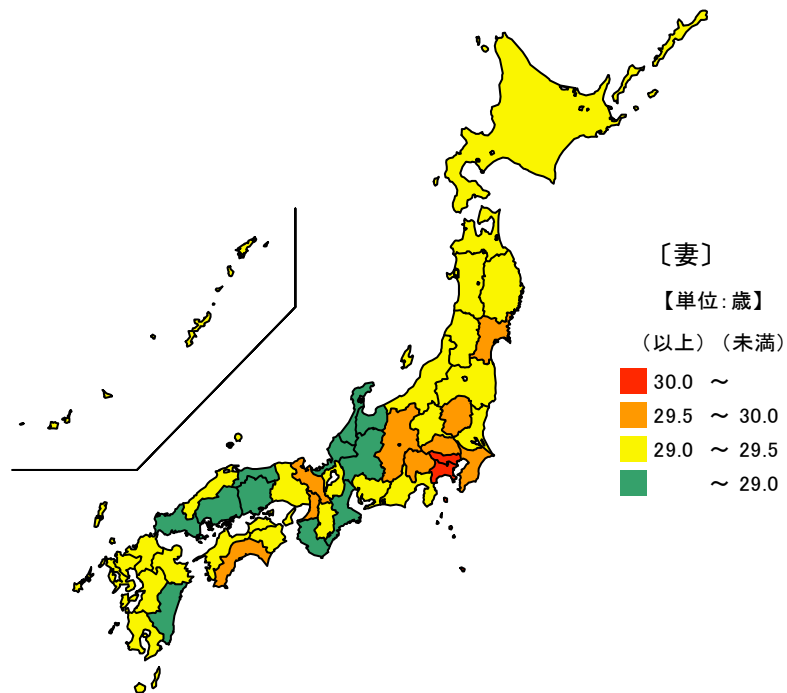
夫 単位：歳

都道府県	値	順位
全 国	31.0	
東 京 都	32.2	1
神 奈 川 県	31.6	2
埼 玉 県	31.4	3
千 葉 県	31.3	4
栃 木 県	31.2	5
三 重 県	30.6	23
岡 山 県	30.1	42
広 島 県	30.1	42
山 口 県	30.1	42
愛 媛 県	30.1	42
佐 賀 県	30.1	42
宮 崎 県	29.9	47



妻 単位：歳

都道府県	値	順位
全 国	29.5	
東 京 都	30.5	1
神 奈 川 県	30.0	2
千 葉 県	29.7	3
京 都 府	29.7	3
埼 玉 県	29.6	5
高 知 県	29.6	5
三 重 県	28.9	37
富 山 県	28.9	37
石 川 県	28.9	37
福 井 県	28.9	37
岐 阜 県	28.9	37
広 島 県	28.9	37
宮 崎 県	28.9	37
鳥 取 県	28.8	44
岡 山 県	28.8	44
和 歌 山 県	28.7	46
山 口 県	28.7	46



令和3年の三重県の初婚の夫及び妻の平均婚姻年齢は、夫が30.6歳、妻が28.9歳で、年齢の高い方からの全国順位は夫が23位、妻が37位となっています。

## 【資料出所】

厚生労働省「人口動態統計」

## 【備考】

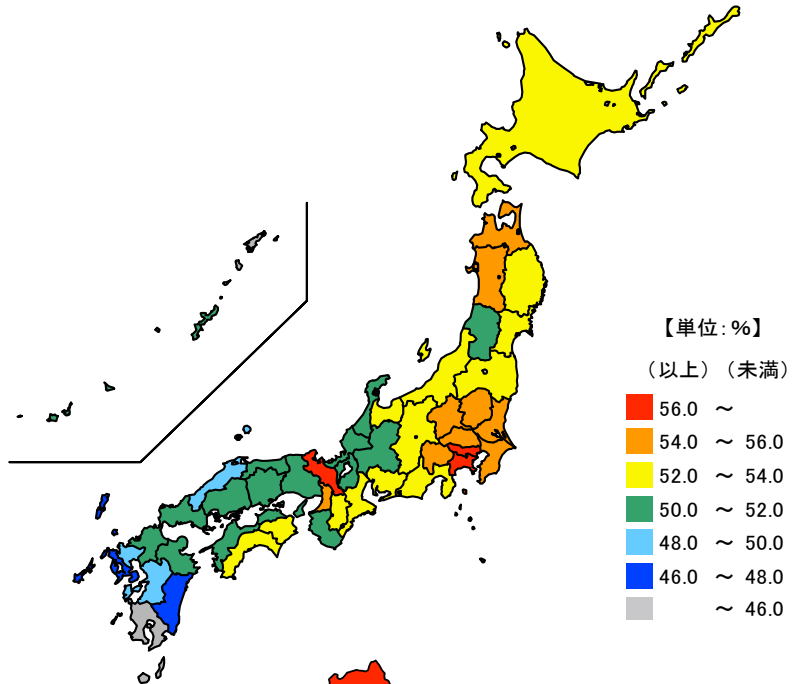
結婚式をあげたときまたは同居を始めたときのうち早いほうの年齢による。

## ● 未婚率(25歳～39歳)〔男〕

令和2年10月1日

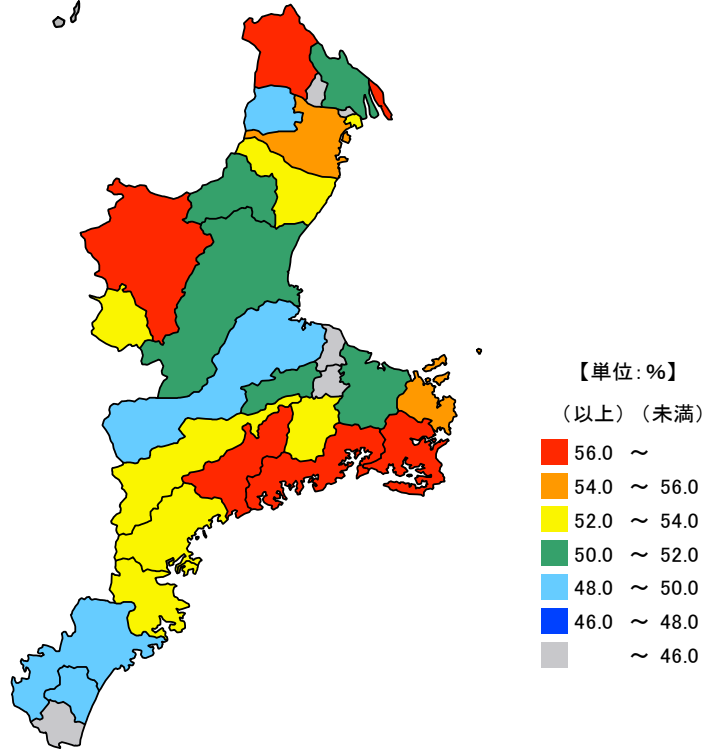
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	54.6	
東京都	61.7	1
神奈川県	57.4	2
京都府	57.4	3
千葉県	55.8	4
埼玉県	55.4	5
三重県	52.7	24
佐賀県	48.4	43
熊本県	48.2	44
長崎県	47.3	45
宮崎県	47.0	46
鹿児島県	45.9	47



単位：％

市 町	値	順位
木曾岬町	64.2	1
南伊勢町	63.6	2
いなべ市	58.5	3
大紀町	56.9	4
志摩市	56.8	5
伊賀市	56.7	6
鳥羽市	55.9	7
四日市市	55.7	8
度会町	53.9	9
紀北町	53.8	10
川越町	53.7	11
尾鷲市	53.4	12
大台町	53.1	13
鈴鹿市	52.8	14
名張市	52.2	15
桑名市	51.6	16
伊勢市	51.6	17
津市	51.5	18
多気町	51.0	19
亀山市	50.4	20
松阪市	49.9	21
御浜町	49.4	22
菟野町	48.6	23
熊野市	48.2	24
玉城町	45.5	25
東員町	44.5	26
紀宝町	43.8	27
明和町	43.0	28
朝日町	39.8	29



令和2年10月1日現在の三重県の25～39歳の男の未婚率は52.7%で、全国順位は24位となっています。

県内では、最も低いのは朝日町で、39.8%となっています。一方、木曾岬町、南伊勢町、いなべ市等20市町が50%を上回っています。

## 【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」(不詳補完値)

## 【算出方法】

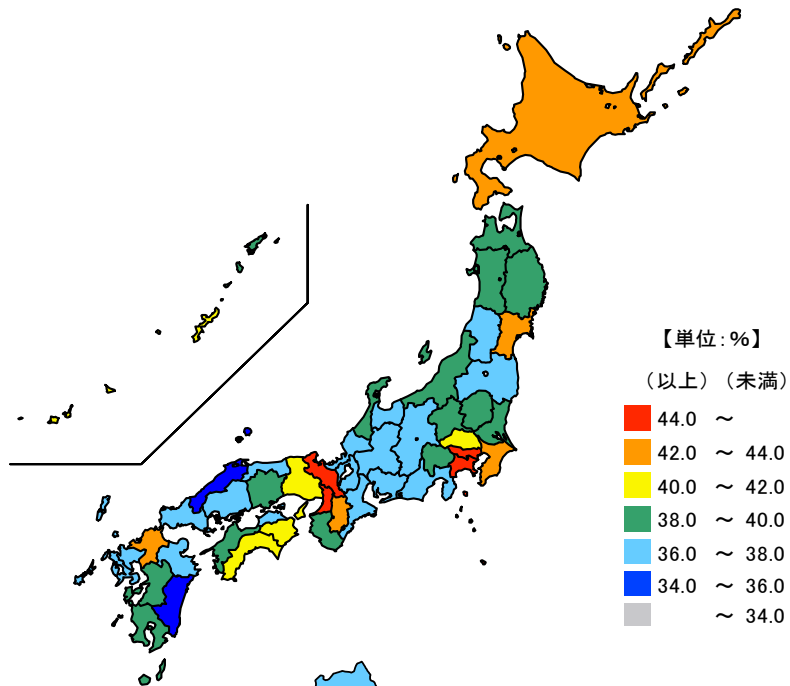
未婚人口(25～39歳)[男]÷人口(25～39歳)[男]×100

## ● 未婚率(25歳～39歳)〔女〕

令和2年10月1日

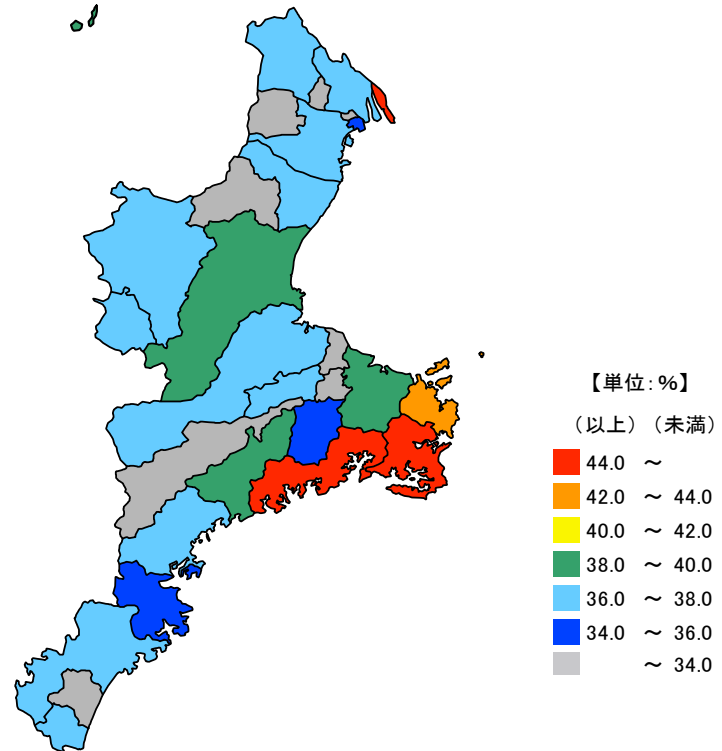
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	42.4	
東 京 都	52.2	1
京 都 府	47.5	2
大 阪 府	46.1	3
神 奈 川 県	44.0	4
福 岡 県	43.6	5
三 重 県	37.0	39
岐 阜 県	36.4	43
山 形 県	36.3	44
福 井 県	36.3	45
宮 崎 県	36.0	46
島 根 県	35.6	47



単位：％

市 町	値	順位
木曾岬町	49.0	1
志摩市	44.3	2
南伊勢町	44.3	3
鳥羽市	43.0	4
大紀町	39.9	5
津市	38.6	6
伊勢市	38.4	7
伊賀市	37.9	8
いなべ市	37.8	9
桑名市	37.5	10
四日市市	37.3	11
鈴鹿市	37.1	12
紀北町	36.8	13
多気町	36.8	14
名張市	36.4	15
松阪市	36.4	16
紀宝町	36.3	17
熊野市	36.3	18
川越町	34.9	19
度会町	34.9	20
尾鷲市	34.5	21
大台町	33.6	22
明和町	32.6	23
龜山市	32.3	24
菟野町	31.9	25
東員町	30.0	26
御浜町	29.5	27
玉城町	28.5	28
朝日町	25.7	29



令和2年10月1日現在の三重県の25～39歳の女の未婚率は37.0%で、全国順位は39位となっています。  
 県内では、4市町が全国平均を上回っています。一方、最も低いのは朝日町で、25.7%となっています。

## 【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」(不詳補完値)

## 【算出方法】

$$\text{未婚人口(25～39歳)[女]} \div \text{人口(25～39歳)[女]} \times 100$$